

# ハーモニカ

Harmony

144・145・146・147・148・149・150・151・152・153・154



155・156・157・158・159・160・161・162・163・164・165・166・167・168・169・170・171・172・173・174・175・176・177・178・179・180・181・182・183・184

190・191・192・193・194・195・196・197・198・199



ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

# 200

2014年7月

## 関西ハーモニカ連盟 組織 2014年2月15日現在

**会 長** 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号  
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

**理 事 長** 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107  
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

**副理事長兼事業部長** 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20  
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

**事業部長補佐** 常任理事 (以下役職名省略) 岩本洋之、内田常雄、金丸寿夫、喜多創平  
坂田利雄、竹本雅英、保理江元子

**副理事長兼事務局長** 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20  
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

**事務局長補佐** 角野まゆみ

**編 集 局 長** もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209  
TEL 0725-57-7235 FAX 06-6353-1393 (会報の原稿は会報編集室まで)

**連盟会報編集室** (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等) もり・けん、吉房絵美  
harmonica@cardandmedia.co.jp  
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N企画内  
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

**編集局長補佐** 田口幸輝

**研 修 部 長** 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42  
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

**研修部長補佐** 浅井瀧子、住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

**組 織 部 長** 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11  
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

**組織部長補佐** 松岡郁子、渡辺晃志

**会 計 部 長** 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1  
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

**会計部長補佐** 新山ミツ子

**理 事** (五十音順) 浅田道一、浅見満夫、新井尚子、飯塚昭、稲垣裕子、井上純一、今井康郎  
上垣博子、小川未佐子、尾崎雄三、小野浩子、金谷輝夫、鐘ヶ江義行、神戸栄一郎  
木ノ山洋子、木原淳、斉藤正勝、酒巻勇二郎、澤田敏晴、園真佳、高阪他美子、高瀬豊一  
高山美千代、竹内寿子、谷正雄、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、戸田秀徳、富久鉄男  
仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、中村あけみ、七井まゆみ、野村俊夫、羽原伸示  
早川直也、林和子、林一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本勇、藤原延之  
松川義明、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明 52名

**会 計 監 査** 山本健司

**常 任 顧 問** (五十音順) 大石喜一郎、岡谷秀喜、後藤貞男、笹山恵司、田中祥雄、寺村安雄  
村上浩一、吉村則次 8人

**顧 問** (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、  
渡辺 昇 7人

**特 別 顧 問** (五十音順) 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

### 入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きなら、  
吹く方、吹かない方、上手な  
方、下手な方、上手になりたい  
方、ニュースだけほしい方  
等、どなたでも入会できます。



特集 関西ハーモニカ連盟 会報 200号を迎えて	2~11
会長 仲村 真 / 理事長 吹上晴彦 / 副理事長・事務局長 村上博昭 / 副理事長・事業部長 梁木 進 / 研修部長 小林由美子 / 会計部長 柴田正之 / 組織部長 梅田恒弘 / 常任顧問 岡谷秀吉 / 常任顧問 村上浩一 / 特別顧問 和谷泰扶 / 常任顧問・前編集局長 吉村則次 / 編集局長 もり・けん	
関西ハーモニカ連盟 発足当時の会報 No.1~3 1979 (S54) ~ 1980 (S55)	12
第25回 関西ハーモニカ祭り 募集要項	18
2014年度第10回西日本ハーモニカコンテストのご案内	19
関西ハーモニカ合宿交流会	20
2014年の研修会予定	22
2014年 第3回常任理事会実施報告 / 常任理事会の開催について	23
ハーモニカ カレンダー	24
もり・けん「地球の仲間」カスバ街道を歩く 初のアフリカモロッコ	27
小林多喜二祭でハーモニカ演奏	28
温故知新 旧友行進曲	30
3・11 私たちは忘れない! 祈りを現地へ。支援金 50,400円 / 「蜚」をハーモニカ合奏 / もみじらずコンサート アンサンブルの魅力	33
日本ハーモニカ芸術協会 平成26年度総会	34
H企画の立ち上げにご期待下さい	36
生駒ハーモニカ同好会 10周年記念コンサート	38
たのしいハーモニカコンサート 第15回 ハモニ館まつり	40
ハーモニカが上達するための大切なこと (55) / 全国幼児リード器楽合奏発表会要項	42
ヨコハマのハーモニカ横丁は、複音ハーモニカに似ていた	44
南里沙さんがブルガリアで演奏、等	45
お花見吹きまくり会、堺市大仙公園で34曲演奏 / ええじゃないか、ええじゃないか Let It Be とは?	46
第5回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ	47
最強ご長寿グランプリ 2014/ 昭和レトロコンサート終戦前後のヒット曲に酔う / ジンバブエの子どもたち & 河野康弘 & もり・けん	48
第6回吉村クロマチック教室発表会 / ハーモニカ川柳・ハーモニカで泣きやむ孫娘	49
徳永延生クロマチック・ハーモニカ教室 / 堺自由の泉大学クロマチック・コース / 徳永延生教室がABCテレビに / 赤穂、山火事に際し、ご心配をおかけしました	50
会員移動のお知らせ (2014年7月号)	51
編集後記	52

関西ハーモニカ連盟とのご縁

## —再編からの四半世紀—

会長 仲村 眞

私は元々越後新潟の出身ですが、四国徳島の学校を卒業した為に香川の高松に勤務する事になり、昭和 59 (1984) 年に友人と診療所を開業する為に大阪へ出てきました。当初は立ち上げたばかりで診療に忙しく、ハーモニカどころではありませんでしたが、昭和 60 年吉森正隆氏を通じて関西ハーモニカ・ポップス合奏団に入れてもらい、同時に関西ハーモニカ連盟にも所属しました。

当連盟は昭和 54 (1979) 年に組織され、6 回の定期演奏会を終えた後、4 年間開催されず、少し混乱していた様でした。

当時会員数 85 名 (昭和 60 年 3 月 31 日)、加盟団体は 13 団体 (昭和 61 年 8 月 1 日) あり、畿内の演奏会や発表会も活発だった様なので、その理由は分かりませんが、船頭さんが多過ぎたといわれたのを聞いたことがあります。

結局、平成元年の役員改選で混乱の責任を取るという理由で、小林忠夫理事長、吉森正隆氏は理事長を受けないと言われ、思いもかけず私が理事長に選ばれたのですが、関西で西も東も (当地では「キタもミナミも…」という) 分からぬ私が出来るわけがありません。(実は「本命」は今も常任顧問としてご健在の岡村貞彦氏だったのですが、当時お仕事の関係でどうしても引き受けられないと初めから固辞された為に私に廻ってきたものです) 補佐は自分たちがやるからと、副理事長に上本洋氏 (この方は職場の組合などで会議や司会は経験豊富)、事務局長に吉森正隆、事業部長に吉村則次、編集局長に上野忠彦、研修局長に小林忠夫、会計部長に後藤貞男の各氏にお願いしてスタートしました。

その後、定期演奏会を「関西ハーモニカ祭り」と改称、会報発行も事務局から編集部担当とし、会員の親睦を兼ねて他地域との交流演奏会も企画しました。演奏会の後ではミニコンサートと

親睦の為に飲食会を行い、会員の結束を図りました。立場になって気がついた事は、今まで連盟に余り関わっていなかった人の中にも「こんな人がおられたのか」と思う様な実に有能な人が (演奏にしても音楽知識や、音響技術にしても、又は企画・運営・実行力にしても) 次々と現われ、たくさんおられるという事でした。無能な私が、そういう有能な方々の支えのお陰によって組織を保ち、発展して来られたものと今も深く感謝しています。

全連 (全日本ハーモニカ連盟) 会員への推薦やハーモニカ賞の推薦、そして血気にはやって (私だけじゃないですよ)、西日本ハーモニカコンテストの開催 (かなりの赤字は予想されたのですが、関西ハーモニカ祭りの余剰金が蓄積してきた事もあり、可能とみてあえて発足) を始めました。初めは主催を次々変えていくつもりでおり、西日本の各連盟に打診したのですが、引き受け手がなく、結局今年 (第 10 回) まで当連盟が担当するに至ってしまいました。今後の事は又会員の皆さんでご検討下さい。

私の存じ上げている方で、連盟再編当時から今も活躍されているのは、吹上晴彦、梅田恒弘、永野富康 (3 人の方は現執行部)、後藤貞男、寺村安雄、岡村貞彦、西田幸司、村上浩一、村田潤、吉村則次、渡辺昇、神戸栄一郎、そして (最近お見えになりませんが) 織田太郎、畑婦美子、といった方々です。同じ様に連盟再編時に活躍されていて故人となられた方は蔭山孝太郎、平口謙二、吉森正隆、小林忠夫、板村忠重、酒井涼爾、白鳥達夫、上野忠彦、上本洋、永井一雄、屋嘉比盛行、真田茂夫、吉年謙介、向川駒雄、恒川富雄、そして新井善久の各氏ですが、お世話になったこの方々は今も私の記憶の中に生き続けておられます。

連盟創設時の井上隆寿、鈴木弘道、藤本初之

助といった方々は、残念ながら私は面識がありませんでした。その他上記に属しながら私が面識なかった京都の速水純、大阪の寺田敏雄の各氏もお名前だけ良く存じ上げていました。

関西ハーモニカ連盟は次々と有能な方々が加

入してこれ、同好の輪が広がっています。レベルも向上しており、今後増々の発展は疑いありませんが、どうぞ「仲よく」とお願いしていきます。

## 若い人材を、幼年期より育てることが大切

理事長 吹上 晴彦

関西ハーモニカ連盟は1979年（昭和54年）6月2日（土）に誕生、創立して今年で35周年になります。連盟創設にあたり、何回となく会議を重ね、井上隆寿理事長のもと結成されました。創設時の主要メンバーであった井上隆寿、小林忠夫、平口謙二、蔭山孝太郎、吉森正隆の各先生はすでに故人となられましたが、なぜか、若輩の私もそこに居合わせていました。

発足当時は40名ほどで、現在の1200名を超える組織など誰も想像していなかったことでしょう。

当連盟では二年に一度、他のハーモニカ団体との交流を行っています。昨年10月19・20日（土・日）には中国ハーモニカ連盟（広島・岡山・山口・島根）との交流会及びコンサートを岡山県で行いました。そこで見聞きしたのは、中国ハーモニカ連盟会員の深みのある演奏でした。

それは、出演者数が20名足らずでしたが、演奏の内容はすばらしかった当初の本連盟定期演奏会を思い出させました。

今はみなさんが演奏テクニックもすぐにマスター、うまく演奏されます。しかし、その演奏や一音一音から心に響くものを感じず、むしろ、志操のない薄っぺらさを感じるのは私だけでしょうか。それは、頭で理解し、身体で学ぶことなく、安易に創り上げられたからでしょうか。

また、同じ曲を20年30年と吹き続けた先輩諸氏のように反芻することなく、音を間違えずリズムを外さず演奏できたら先生として人に教え、優等生的に先を急いでいる結果でしょうか。

私もいろいろなボランティア団体に所属し、

動いてきました。そこで言ったことは、楽しくなければ続かないということです。連盟の活動も同じですが、ただただ楽しいお祭り騒ぎだけでは虚しい思いがあります。懐古ではないですが、発足当初は強烈な個が集まり、口角泡を飛ばし議論され、連盟を組織していました。今は、しとやかな理事会で運営されています。

さて、先日私は、保護者参観日の幼稚園で小林研修部長が園児のハーモニカ音楽指導をするお手伝いをしてきました。そこには、演奏曲の難易度ではなく、手慰みの暇潰しとしてするハーモニカ演奏は存在しませんでした。

子どもたちは目を輝かせ、言われてするのはなく見て感じ取り、行儀よく、時には大声あげながら喰いついていました。命を削る勢い、想いで指導です。人に教えるというのは、このような形であるべきでしょう。



そこで感じたことは、若い人材を、それも幼年期より育てることの大切さであり、また、正しく音楽を、ハーモニカ音楽を伝えることの重要性です。

今後は、ハーモニカ人口を広げつつも、連盟内部のレベルを上げ、いかに中味の濃い充実したものにするかが、関西ハーモニカ連盟の課題です。今後ともご協力お願い申し上げます。

## 移り行く時代に対応した歌への挑戦を！

副理事長・事務局長 村上博昭

上を向いて歩こう、いつでも夢を、こんにちは赤ちゃん、幸せなら手をたたこう、友達、世界の国からこんにちは、世界は二人のために、三百六十五歩のマーチ、希望

これは1962年から十年間の選抜高校野球の入場行進曲です。大半の人が知っていると思います。そして、ハーモニカ用数字譜があって演奏しているものと思います。このことは、春の選抜高校野球入場行進曲が時代の変遷のなかで生まれた曲の中から後世に残る素晴らしい曲を選んでいるのが解ります。そして、ハーモニカの先輩たちはハーモニカ用数字譜に直して私たちに提供されています。

君こそスターだ、青春アミーゴ、宙船（そらふね）、蕾（つぼみ）、キセキ、My Best Of My Life、ありがとう、Everyday カチュー

シャ、花は咲く、恋するフォーチュンクッキー、これは、2005年から現2014年の入場行進曲です。ハーモニカ界で演奏されているのは、2013年の花は咲くぐらいではないでしょうか。

同じく高齢者の多いカラオケ同好会では私の知らない新しい曲のオンパレードです。たしかに、クラシック、童謡、叙情歌、民謡なども素晴らしいと思いますが、せめて年1曲ぐらい新しい時代に生まれてきた曲を吹けるようになりたいものです。新しい曲の入手ポイントは他にレコード大賞、紅白歌合戦で全員で歌う曲、ヒットランキング曲、小学校の運動会遊戯曲、小中学校演奏・合奏課題曲、TVドラマテーマ曲、コマーシャル曲、月間Piano掲載曲などから、ピンときたら挑戦してみませんか。

## 会報誌に必要なことは企画力

副理事長・事業部長 梁木 進

連盟では毎年、実に充実したイベントがたくさん行われている。西日本ハーモニカコンテスト初め、ハモ祭り、交流旅行、合宿交流会、チャリティ・コンサートそして連盟とは直接のイベントではないが日本ハーモニカ芸術協会関西支部のコンサートもある。大阪近辺に住んでいる会員はこれ等のイベントにいつも参加しやすい条件に恵まれている。それに比べ、圏外各地の会員にとってはその機会が少なく、参加するにも費用と時間的に大きな違いがある。

同じ会費を払っている各地の会員にとって、せめて会員としての恩恵に浴する大きな事の一つに「会報」がある。会報の善し悪しは、年会費を払い込むときの気分を左右すると言っても過言ではないと思う。

前代の吉村則次編集長が現在の会報の原型を作られた、その後、もり・けん編集局長にバトンタッチされてからの会報はプロの編集にふさわしい素晴らしい物になっている。

さて会報誌に必要なことは何か。私は結局、必要なのは企画力だと思う。会報誌である以上、まずは会員に必要な報告、情報を載せなくてはならないだろう。それだけが事務的に並んでいる会報誌もある。会報誌だから、それでよい、とも言える。だが、せっかく作るのなら、次号が楽しみになるような面白さがあってもよいのではないかと思う。

現状の「ハーモニー」を見ている限り盛りたくさん記事が載っているが同じ人の投稿が多くばらばらの感がある。特集、読み物、連載、コラムが欲しいところだ。インタビューや対談は「面白い」。人は人が何を考えているかに基本的に興味を持っている。そして記事が会話体で進むので、読みやすく、わかりやすい。但し、話された事をまとめる人間が大変で、まとめ方には少々の技術も要る。

それから、トリビア的な話題（「へえ！」と言ってしまふ知識）ここに行くところな物が見られ

る。聞ける。楽しめるといった情報、あとはカラー写真等、犬、猫、赤ん坊の写真も正直強い。とりあえず、目を留める人が多い。

そして大切なのは「読者の声に耳を傾ける」ということでしょう。作り手の独りよがりになっていないか、わかりにくい表現がないか、読者の立場になっているか考えることもまた編集技術の一つである。

ところで、現在はパソコンという便利なマシ

ンがあり、メールという通信手段がある。

連盟にはホームページもあり、広報活動としてホームページにアップすればいつでも誰でもその内容を見ることができる。

会報をメールマガジンにして送れば、印刷代、冊子の発送費用も不要である。「ページをめくる」という行為が好きだけど表現の媒体が増えた事で、今後、情報はそれぞれの必要に応じて、その送り方を考えても良いのではないのだろうか。

## 研修部長の父を引き継いで

研修部長 小林 由美子

亡父 小林忠夫の後を引き継ぎ、本格的にハーモニカ教室と幼稚園、保育園の指導・演奏活動を始めて16年になります。

第1回目の関西ハーモニカ祭りから父や生徒さんの伴奏で出演したことを覚えています。幼少の頃から父のハーモニカをずっと聞いていました。私自身もハーモニカの音色が好きで、音大時代にハーモニカから遠ざかっていた時、いつも、心の友という感じでした。大仰なことは決して言わない父でしたが、音楽で生計を立て、大変な苦勞をして私を音大に通わせてくれました。ファザコンと言われようが、今でも父は、私にとって世界一のハーモニカ奏者です。けれど、父が務めたこともある研修部長を今、私が引き継いでいるとは思ってもよらないと思います。

音楽に限らず、すべての芸道は、尊敬する人間国宝 七世竹本住大夫師匠がおっしゃった様に

「死んでも稽古に行かなあきまへん」この世界で、終わりはありませんが、音楽を通じて多くの方々と出会えた事を宝にして、これからも学んでいきたいと思っています。

- ・たかがハーモニカ、されどハーモニカ、常に謙虚であること。
- ・まず先人に学ぶべし。
- ・聴く耳を持つこと。それには、自身をもっと高めねばならない。
- ・若い芽をつむことは、決してあってはならない。

研修部長として2期目に入りましたが、さらに高い目標を持って、皆様が心から学べて良かったと思える研修会を続けていきたいと思っています。どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 会計は難しくないというシステム作りを

会計部長 柴田正之

新会計部長として、これまでの歴代会計部長に対して「ご苦勞さまでした」と申し上げるとともに、築かれた「会計システム」に敬意を表したいと思っています。

抱負としては、「会計はそんなに難しくない」というシステムをつくり、4年後には次の方に引き継ぎたいと思います。会計業務の簡略化、分散化、業務処理要領の整備等によりエクセル

を使える方なら誰でもできるというようなシステムをつくりたいと思います。

現在の連盟会計は健全です。健全過ぎます。これまでの先輩諸氏が皆々として築かれた成果ですが、年間収支に対して資産が多すぎると思っています。この資産を無駄遣いでなく有意義にどう使うか皆様と知恵を出し合いたいと思います。みなさん、ご協力下さい。

## 同士の研鑽の場であり、親睦の場として

組織部長 梅田恒弘

関西ハーモニカ連盟の会報第1号が昭和54年10月1日に発刊されて以来35年、この7月に第200号(187号より「ハーモニー」に誌名変更)が発行されることは、長年に亘り努力なされた歴代役員や熱心な会員諸氏の努力と活躍

の賜だと心から敬意を表します。

我が連盟がハーモニカをこよなく愛する同士の研鑽の場であり親睦の場として一層発展することを願って止みません。

私も微力ながら会の発展に努めます。

## 関西ハーモニカ連盟と私の思い出

常任顧問 岡谷秀喜



会員制度が加わり、私もよくがんばったと、思うのですが、体力低下、視力低下、ミスの増加等もあり、今年度平成26年2月に、組織部長を退任させていただきました。8年間、至らないこと多々ありましたが、暖かいご支援をいただきありがとうございました。

連盟の行事で、楽しい思い出を申しますと、2005年11月に参加させていただいた、九州、大分県、別府での、交流旅行です。地元、富田林市からメンバー

関西ハーモニカ連盟に入会させていただいたのは、54歳の時でした。ハーモニカを本格的に始めて1-2年位の時でハーモニカ渡来100周年の1年後で、白鳥達夫先生の朝日カルチャーの夜の教室、「合奏をたのしむ」に通いました。また私は、地元、富田林市社会福祉協議会のボランティアグループ20人位でハーモニカバンド「ぶかぶかバンド」を結成していて、南大阪ハーモニカ祭り、関西ハーモニカ祭り、地元のボランティアのデイサービスの出前演奏等によく参加させていただきました。現在「ぶかぶかバンド」は後輩にゆずり、がんばってくれています。

私を入れて7名参加させていただきました。行き帰り船(サンフラワー号)では、お風呂もあり、みんなでハーモニカを吹きました。九州では現地の方たちとの夜の食事での交流もあり、私も岡村さんたちと、二人羽織りの余興もしました。



2002年2月(平成14年)には関西ハーモニカ連盟の理事に。2006年2月に組織部長に、8年間させていただきましたが、近年パソコンの技術も進み私のWindowsXPもサポートが終わり、それから、関西ハーモニカ連盟では、団体

当日ハーモニカコンサートも行われ、私も、ぶかぶかメンバー7人のアンサンブルで出演、スイートハーモニー合奏、独奏等にも出演させていただきました、楽しい充実した交流旅行でした。



## 会報創刊時を振り返って

常任顧問 村上浩一

会報 200 号記念号発行おめでとうございます。

関西ハーモニカ連盟の創立は、昭和 54 年 (1979 年) 6 月 2 日、今年で 35 周年を迎えることになりました。

会報 180 号 (2009 年 7 月号) は、ちょうど創立 30 周年記念号として発行され、あれから早 5 年が経ち、200 号の発行を迎えることは、しみじみ年月の早さを感じるばかりです。

今、改めて思うことは、会報 1 号が発行されたのは昭和 54 年 10 月 1 日で、この時の会報は、

今の会報のような立派な冊子ではなく、一枚でしたが、小さな字がギッシリとつまっていました。この小さな字体はどうして書くのですかと平口さんにおたずねしたところ、3 耗 (ミリ) の方眼紙に“かぶらペン”で書いていると言っておられました。誰も真似のできない、すばらしい技術をもっておられました。

参考のため、当時を偲びつつ、会報 1 号、2 号、3 号を添付いたしましたので、ご覧になって下さい。(12 ~ 17 ページ参照)

## ハーモニカ発展につながる会報

特別顧問 和谷泰扶

200 号の出版、誠にありがとうございますと共に、編集にあたって来られた方々に心より感謝いたします。私は一読者として毎回楽しく読ませていただいておりますが、編集部の方々は毎回、締め切りに追われ、さぞかしご苦労されていることと推察いたしております。

この機関誌の情報からレベルアップされた方、

コミュニケーションが広がった方、疑問点が解決された方など様々でしょう。これらは確実にハーモニカの発展につながっていると確信しています。

これからも関西ハーモニカ連盟のさらなる飛躍を願っています。

会報は、ハーモニカの普及発展の一番の武器

## 会報とともに、連盟も発展してきた

常任顧問・前編集局長 吉村則次

### 200 号達成おめでとう

関西ハーモニカ連盟の会報は、今回めでたく 200 号を迎えたわけですが、過去に会報の編集を担当し、200 号達成に寄与したものの一人として、特にうれしく思う。

当連盟の会報は、内容の豊富さ、その品位、発行時期の正確さ (3 か月に 1 回、年 4 回、年初の計画どおりの日に発行されている) 等において、特定の地域を所管するハーモニカ団体が発行する会報のなかでは、私が編集局長をひいた後も引き続き、全国一を続けていると自負している。

我々は、所管する地域の会員を中心に組織され、その会費により運営されている自主的な任

意のハーモニカの団体であるが、このほかには、全国を対象とする団体である全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会及びニッポン・ハーモニカ・クラブがあり、またスポンサーがついた団体には、FIH ジャパン (世界ハーモニカ連盟日本支部 / モリダイラ楽器)、日本ハーモニカ振興会 (鈴木楽器製作所)、トンボファミリー・クラブ (トンボ楽器製作所) があり、それぞれが活動し会報等を発行されている。これらは、趣旨、範囲と目的、特徴において、我々のような特定の地域を所管するハーモニカ連盟とは異なるので、比較の対象にはならない。その設立時期、会報のページ数、発行の歴史 (号数) において、当然当連盟のものよりはるかに大きいものがある。

会報の号	発行年月	編集担当	会員数 *1
1 から 66 まで 66 冊	1979~1989 (11 年)	平口謙二	44 → 73
101 から 117 まで 17 冊	1989~1993 (5 年)	上野忠彦	73 → 146
118 から 126 まで 7 冊 *2	1993~1995 (3 年)	後藤貞男	146 → 165
127 から 184 まで 58 冊	1996~2010 (15 年)	吉村則次	165 → 276
185 から 200 まで 16 冊継続中	2010~2014	もり・けん	276 → 296

\*1 会員数には、団体会員の数は含まない。

期末現在の会員数と、会報上で公表している会員数は、異なる。

過去の会員数は、会報 180 号の連盟 30 周年記念号に掲載された会員数を引用。

\*2 合併号があったので、号数と冊数は一致しない。

会報により、連盟の活動が広く知らされ、その評価も上下することは、会報と連盟の会員数の推移を見ればわかるものと自負している。当連盟の会報の発行実績、編集担当、そのときの会員数等は上記、表のとおりである。

#### 編集局長、後藤貞男さんから私へ

私は、当関西ハーモニカ連盟が再結成された 1989 年には事業部長を仰せつかったが、1991 年に東京へ転勤となり、その職責を離れ「常任理事東京駐在」となった。大阪へ帰った 1994 年には、前編集局長の上野忠彦さんが逝去後、会計部長の後藤貞男さんが編集局長も兼務されていたが、当時は組織部長という会員管理の専門の部もなかったため、会計部長がその業務もされていて、超多忙であった。

私は、1995 年に横浜で開催された世界大会の渉外部長というものをやっていたが、それから解放されたので、進んで申し出て、1996 年の常任理事会で承認され、編集局長をすることとなった。

#### 地域外会員の数は、会報のパロメーター

当連盟は、関西 2 府 6 県を所管するが、それ以外に在住する愛好者も、会員として受け入れており、その地域は、東京から宮崎までに亘っており、数は 2013 年 7 月現在、21 名で全体 288 名の 7% を占めている（団体会員は除く）。

会員 13 名のうち 1 名がこれに当たる。これを当連盟の規約上地域外会員と呼んでいる。これらの方は、住所が遠方であることから、コンサート、コンテスト、研修会、旅行、各種会議等の連盟の事業に参加することはほとんどなく、会報だけで当連盟と繋がっているとみてよい。これらの方が、毎年 5000 円の会費を払って会員の継続をされていることは、「会報」の内容の有用性によるものと推測され、非常にありがたく、うれしいことであると思う。

#### 編集局長の苦勞

私は、上述のとおり、現在のもり・けん編集局長にお願いするまで 15 年間、編集局長として、会報を 58 冊制作発行して来た。決まった日にちに会報をお届けするにあたり、いろいろ苦勞をしてきたが、「ハーモニカの普及発展」に貢献している、という喜びがあり、やりがいと楽しみがあった仕事ではあった。

ひとえに会員の皆さん、ほか協力者からのサポートがあったからこそ、できたものであり、これがなかったら到底できるものではなかった、と思う。

以下、200 号達成を機に、会報の制作発行に関し、感じたことを述べたい。もちろん、これは私の当時の編集局長としての考え方であり、すべての編集担当と考え方が同じとは、限らない。

編集局長が替わることにより、編集方針も異なることは当然で、そうでなければ編集局長が交替することに意味がないともいえる。

### 会報の発行の仕事は、時間とスペースとの戦い

会報の文書等の作成方法は、当初の手書きから、ワープロ、パソコンと変わってきた。印刷の方法は、謄写版から、コピー機・製版機、コンピューターを使った印刷へと、また製本の方法は、1枚ものからホチキス留めに、それから製本機へと変わって来た。最近では、紙という媒体によらず、提出者がパソコンで作成し、それをメールという方法により編集局に送り、編集局では打ち直しや紙に印刷することなく印刷屋に送るという方法にまで変わって来た。

私が担当していたときは、編集局や原稿提出者がワープロ・パソコンで紙に印字したものを、編集局で整理し、印刷会社でそのまま製版する、という方法であり、パソコンを使った転送やレイアウトは行っていなかった。製図機（ドラフター）も力を発揮していた。

方法はどうであれ、毎号、掲載内容を計画し、原稿を集めて、配置（レイアウト）を考える作業は、初めから現在まで同じである。現在のDTP(Desktop Printing)というコンピューターによるレイアウトを使用しても、これがなにからななまでやってくれるわけではなく、基本的な仕事（配置の方針等）は編集者に残っているものと思う。私の時代には、手書きによる原稿の提出も多く、それを、パソコンで打ち直すという、大きな仕事も残っていた。

発送の方法は当時、仲村理事長（当時）が勤務されていた城東区の福田診療所の会議室をお借りし、編集局長及び局長補佐全員がそこに集まって、宛名ラベルを貼り、内容物を封入して糊貼りし、翌日仲村理事長が郵便局へ運んでいた。編集局長補佐その他の方にはいろいろお世話になった。その後、その会議室が使えなくなって、封入と発送を、専門業者に依頼することとなった。

### 原稿提出の期限を守ろう

編集局をいちばんいらさらさせる事項は、原稿が定時に出て来ないということだった。

会員が自分の考え方を表したりする、特に時期に関係のない事柄の原稿は、原稿締切日から遅れば次号に回せばいい訳だが、連盟の行事に関する通知や結果の報告や、会員のこれからの行事や過去のコンサート、定期的な記事等、日にちが関連する記事等は、次号に回すと意味がなくなるのでそういう訳には行かず、いらしながら、提出を待つ、または「早く、早く」と請求しなければならなかった。全部の原稿が集まらなければ、その全体の量が分からないので、レイアウトにはとりにかかれぬ。原稿締切日の深夜に（翌日になっている）FAXで手書きの原稿を受けて、ワープロに打ち込んでいたのも、今になっては懐かしい。

### 編集の作業には、ページ数との戦い

紙には表と裏がある。1枚の紙のページ数は、2ページであり、刊行物の総ページ数は2の倍数でなければならない。現在の当連盟の会報のように、二つ折りにして製本されるものは、1枚の紙に印刷されるページ数が4であり、総ページ数は4の倍数でなければならない。

刊行物には、意図してそうしたものは別として、空白は許されない。私が担当していたときは、のりによる綴じであったので、単位が2ページとなり、その点4ページ単位の現在よりは楽であった。

「空白を作らない」ということが編集には重荷であり、スペースとの戦いが発生する。2の倍数に収まらない場合、なにかつまらないものでも記事を作って入れて空白を埋めて2ページにまとめるか、または、ある記事を次号に回して、2ページを削減してしまうか、の苦しい決断が編集担当者に要求された。常に目を開いていて、空いたスペースを埋めるためのカットやイラスト（ハーモニカや音楽に関したものを）を集める

ようにしていた。

読みやすくするために、一つの記事はなるべく「見開き」に配置するのが常識である。この意味からも、編集（配置・レイアウト）はスペースとの戦いとなり、重要な記事が後の方にまわってしまう、というようなことや、もっと大きく掲載してほしい写真が小さいまま掲載されたりすることが、まま発生する。「すみません」という気持ちであった。

## 漢字の間違い？ 感違い？

提出される原稿の、日本語の使用の間違い、文法の間違い、漢字とスペリングの間違い、年月日と曜日の間違いも、かなり多くあった。

また、手書きの原稿の場合、読めない字にも編集局長は悩まされた。文章の場合は、前後から判断できたりするが、数字（年も含む）になると判断できない場合がある。年号も困ったもので、昭和・平成と西暦が混在しており、その間違いも多かった。提出者に確認をするにも、不在等で時間がかかる。締め切り日に関係なく、できたものはなるべく早く出してほしいという理由である。もちろん手書きのものは打ち直しという仕事が入るので早めにほしかった。

## ハーモニカ以外のことは取り上げないようにしよう

当連盟の目的は、「ハーモニカの普及発展と会員相互の親睦を図ること」である（規約第3条）。会報も、その連盟の活動の一環であるから、この目的に沿って作成すべきであるのは明白で、逸脱は許されない、と思う。この目的に沿っているかどうかを見る一番の判断材料は、「ハーモニカ」という言葉がその記事に含まれているかどうかということである。

一方、ハーモニカという言葉が入ってなくても、ハーモニカも、音楽を演奏する一つの手段なので、ハーモニカの演奏に関連するとみられる「音楽」の記事も問題がないと思われる。「ハーモニカ」という単語が出て来なくても、また音

楽に関するものでなくとも、執筆者がハーモニカのことを念頭に置いて書いているものと類推されるものは、掲載してもいいものと思う。

「会員相互の親睦」の目的を達成するためだから、会員に関することであれば、あるいは会員が提供した記事・写真は、ハーモニカに関連しないことでも載せなければならないかということ、私はその拡大解釈はしないほうがいいと思っていた。

私が担当していたときに、「ハーモニカ」という文字がまったく出て来ない、また音楽にも関係しない記事があったが、それは単発ではなく連載の記事の一つであり、他の号ではハーモニカに関する事項が出て来ていたので、苦しい判断の後、掲載したことがある。

他の会員を中傷する記事、あるいは特定のものを中傷していると推察される記事は、「会員相互の親睦」に反するので、掲載をお断りしたことがある。しかし、他の方が会報の中で主張することに対して、会報上で反対意見を述べることや議論することは、中傷には当たらないと思われるものである限り、大いに歓迎すべきことと思う。我々の会報には、掲載した記事に対して、（陰では批判等があるのかも知れないが）表向きには賞賛も不満も出て来ないのは、もの足りない。

意見を出したら、逆につつかれるかも、とか、意見を言うまでには自信がないとか、そう言うのならお前がやってみると逆に言われるのを恐れて、という理由で、読者はおとなしいものだと思うが、誌上での議論は、歓迎したいと思う。

## 会員以外の話題は扱えないか

当連盟は、会員により組織され、その年会費により運営されているのだからという理由で、会員以外の方に関する記事、及び会員でない方からの提供記事を載せることに、疑問を持たれる方がおられるように思う。

私は、広い意味での「ハーモニカの普及発展」のために（「会員の中での」ハーモニカの普及発展ということに限定せずに）これらも歓迎し掲

載してもいい、と思っている。もちろん、その方には別途連盟に入会してほしいと思う。

### 記事の責任は編集局長か

掲載された記事に関する責任は、(著作法上の権利の侵害の問題や、間違った情報も含め) 発行人である理事長にあるのか、編集人である編集局長にあるのか、あるいは記事の提出者にあるのか。

提供された記事は、締切日の問題もあり、編集局においては深く吟味することができずに、原則としては、そのまま掲載していた。したがって、その責任は、いちいち「文責在執筆者」と記入するまでもなく、当然、連盟ではなく、提供された記事の執筆者にあるものと理解される。執筆者・提出者は、あくまで自分の責任において記事を書き、それから発生する問題は自分の責任で解決するのだという意識を持って、記事を提出すべきである、と思う。

それでは、編集局では、提供された原稿は、手を加えることなく、審査することなく、そのまま掲載しなければならないかという、そういうことではなく、記事の正確性、品位を審査し、他人の権利の侵害がないか、法律に違反するも

のではないかな等をも事前にチェックし、漢字やスペリング等明らかな間違いと見られるものは提出者の了解を得ずに編集局で訂正したり、必要があれば、執筆者に対して、問い合わせをしたりするとか、部分的には削除してもらおうとか、しなければならないと思う。

文章は事実や個々の考えを述べるものであるが、その中には、ダジャレや皮肉、ユーモア、パロディを込めたものもあるので、常識的には間違いと見られるものであっても、いちがいに間違いと決めつけるのはむしろ難しい場合がある。例えば「感違い」「肝心」と書かれたものを、執筆者の了解を得ずに、「勘違い」「肝腎」と訂正するのは、どうかという気がする。ひょっとすると「わざと」そう書いたのかもしれない。

### 会報 300 号は、2039 年

このまま、年 4 回のペースで会報を発行して行くと、当連盟の会報 300 号の発行は、2039 年となる。それだけに、この 200 号を達成したこの時期に、我々会員が会員であったということは、すごい意味を持つ。

みんな元気で長生きし、ハーモニカの普及発展に努力しましょう。

## 関西ハーモニカ連盟会報第 1 号発行時に思いを寄せて

編集局長 もり・けん

今、満ち足りたしあわせがある。それはあなたにハーモニカがあるからだ。今熱い血が躍動する。それはあなたの身のまわりに楽しいハーモニカのビブラートがあるからだ」

関西ハーモニカ連盟ニュース NO.1 の巻頭文 / 井上隆寿理事長の挨拶の一部から。発行日は、昭和 54・1979 年 10 月 1 日発行。これが連盟会報「ハーモニー」のスタートです。そこから数えて今号で 200 号を数えることとなりました。今回は、この懐かしい第 1 号から第 3 号(昭和 55・1980 年 2 月 2 日発行)までを収録して、関西ハーモニカ連盟が発足した当手を振り返りつつ今に至る軌跡を会員の皆様にも感じていた

だければ幸いです。

第 1 号には、吹上理事長の名のほか、私の父の名や小林研修部長のお父様の名もあり、35 年間という年月、世代の変遷が感じられます。

今回のカラー表紙は、現在の会員をと、今年 2 月の総会時の写真にしました。ここには、現執行部のメンバー、顧問の方々が写っています。総会に参加してくださった会員の皆様も写っています。裏表紙は、会報創刊前後の懐かしい写真を入れておきました。私はこのとき、28 歳、絵本出版社ひかりのくに編集部に居りました。みなさんはおいくつでしたか? 若かったですね。お互いに。

関西ハーモニカ連盟ニュース

NO.1 54・10・1 (別紙付)

※ルーペ (虫めがね) を  
ご使用ください。

関西ハーモニカ連盟の発足にあたって

理事長 井上 隆幸

このたびは関西ハーモニカ人の長年の望みがかなう  
た「関西ハーモニカ連盟」がめでたく結成されました  
ことは私達の前途に明るい光を投げかけるビッグニュー  
スであります。

むとも関西はハーモニカの大変盛んな土地であり  
ました。牧妻に養妻。又、合奏に共多の名奏者。名古  
楽団が編み立ててその腕を競いました。最近ではハ  
ーモニカ奏者人も巾着の色々な形でハーモニカを  
楽しんでおります。

今回、関西ハーモニカの輪が結ばれた事により、ヤングもア  
ルトもガールもボーイも手をとりあってハーモニカを奏で  
つつ 微笑をかわしつつ 前へ前へと進みましょう。今満ち  
た しあわせがある。それはあなたにハーモニカがある  
からだ。字然し血が躍動する。それはあなたの身  
のまわりに集いハーモニカのビブレードがあるからだ。  
高らかに奏でる若者の唄ハーモニカ。ホフも私も吹か  
せよう若人の胸のときめきハーモニカを……

最後に後援、賛助の方々に一言。よろよろの関西  
ハーモニカに心温いお夢々とお力添えをお願いします。

関西ハーモニカ連盟の発足と祝

全日本ハーモニカ連盟運営委員会 斎藤 幸彦

関西ハーモニカ連盟の発足、まことにおめでたう存じます。  
現在日本では毎年300万本のハーモニカが生産されていま  
すが、その数はギターの7倍にもなるそうです。これだけ多  
量のハーモニカが生産され消費されている国は、ドイツを除いて  
は日本しかありません。まさに日本こそは、ハーモニカ王国に  
言っても良いと思えます。しかし、現状はどうでしょうか。楽器店に  
は、大正琴の数はあってもハーモニカの数はあまり見当り  
ません。教室も少ないし先生もいないし、レコードも少ない  
そうです。エレクトリックギターやシンセサイザーに押されて何となく  
寂しい感じのするハーモニカ、ところがファンは意外に  
たくさんいるのです。エレクトリックギターの互動でしようが、こ  
のころハーモニカの景況を憂うい皆色々見聞きされていま  
す。「1人でも多くの人にこの素晴らしい楽器ハーモニカの  
魅力を教える楽器を自分で演奏する喜びをわきま手とたい」  
それが私共、全日本ハーモニカ連盟の使命ですが、このたびの  
関西ハーモニカ連盟の発足は心強い限りです。これからは、  
お互いに手を携えて行こうではありませんか。限りない未  
来のために。



(ハーモニカ奏法講座)

① ベースとその長短について 鈴木 弘道

ハーモニカ奏法でベースの技巧がきわめて重要なことは、あらためて言うまでも  
ないが、その長短については、意外に熟練した人が多くいようである。そこには

① (メイジヨア)      ② (マイナー)

1   5 5   6 6 5 -        3 3 6 7   1 7 6 -
4 4 4 4   4 4 4 4        4 4 4 4   4 4 4 4

と楽譜に記されている場合、最初初歩的な人は、しばしば最初から舌端をハーモニカ  
から巻いて

1   5 5   6 6 5 -        ③ 3 3 6 7   1 7 6 -
5 5 3 3   4 4 2 -        1 1 3 3   6 6 3 -
5 3 1 1   2 1 1 -        5 6 1 4   3 4 1 -

のように巻くのは、メロニーからベースと混合して単なる踏踏音連打の結果になってしまう  
のである。ベースを出すスタートは舌端(舌の裏)にどう長短して(あく)をハーモニカ  
にビブレードとくっつけることであつて、1と鳴らすと同時に舌端を歯とくっつけ  
て巻くことになる。しかし、問題は舌の舌端を歯に押しつける時局的長さがある。楽譜  
として①②のように記されていても、それらのベースは、その思想によって長短の  
変更ねばならない(思想の理解は奏者の音楽的感性にたつかる)つまり

③ ④ ⑤ ⑥ ベース系

(a) 1 5 5 5      (b) 3 3 6 7

4 4 4 4 4 4 4 4      4 4 4 4 4 4 4 4

(c) 4 4 4 4 4 4      (d) 4 4 4 4 4 4

のまじりに入るとよ

(a) 1 1 5 5      (b) 3 3 6 7

4 4 4 4 4 4 4 4      4 4 4 4 4 4 4 4

(c) 4 4 4 4 4 4 4 4      (d) 4 4 4 4 4 4 4 4

のように長く入れる方が、ずっと重  
厚さが増し、最終的な感じられる  
ものである。

一度試みにこれらのベースをば別し  
て奏し、その差を感得してほしいと  
思う。

◎ 響音は全日本ハーモニカ連盟理事長  
関西ハーモニカ連盟理事長  
発行所大阪府吹上(後援会事務局)

◎ 関西ハーモニカ連盟第(回)合同演奏会について  
協議委員会につきましては、当連盟設立準備委員会との協議では、会費に併催したい。希望を持っており  
ました。開催に必要な諸条件を満たす会場の確保と関係諸団体との打合せ日程との両立  
も考慮の結果、昭和五十五年五月二十四日(午後二時) 大阪市天王寺区の大阪朝日新聞  
館ホールでの開催確保の決まりました(予約の受付済み)

なおこの実施に關する打合せ等は、ここでお断りしてお知らせいたします

1979 (昭和 54) 年という年

1月26日 - 大阪の三菱銀行北畠支店で猟銃  
事件(三菱銀行人質事件)。藤子・F・不二雄原  
作の人気アニメ、テレビ朝日『ドラえもん』(第  
2作)放送開始(朝日放送、名古屋テレビなどネッ  
ト局は4月8日開始)。7月1日 - ソニーがヘッ  
ドホンステレオ「ウォークマン」を発売。9月  
28日 - NECがパソコン「PC-8001」発売。10  
月20日 - 大阪駅前第3ビルが完成。  
・ 渥美二郎「夢追い酒」

- ・ ジュディ・オング「魅せられて」
- ・ さだまさし「天までとどけ」「関白宣言」「親父  
の一番長い日」
- ・ 八代亜紀「舟唄」
- ・ 西城秀樹「YOUNG MAN (Y.M.C.A.)」「ホップ・  
ステップ・ジャンプ」「勇気があれば」
- ・ 小林幸子「おもいで酒」
- ・ 村木賢吉「おやじの海」
- ・ 山口百恵「美・サイレント」「愛の嵐」「しなや  
かに歌って」

### 第4回 関西ハートモニカダンス連盟大会

時・1984年11月9日(金)午後6時30分  
 所・大塚市南區七尾橋27日(〒564)海海ホール  
 曲目 合奏「海と空の握手」魅惑されて、「オリーブの白鳥」外12曲  
 舞臺 豊美なごもります(約2時間)  
 入場料 1,000円  
 お問合せは 06-702-0195(向川節子)へ

### 第25回 京都工心文化会連盟大会

小林忠夫の上ります京都工心文化会連盟の定期発表  
 会と第25回発表会と水早は10月14日(日)午前  
 10時から京都府立総合会館にて行なわれます。  
 お問合せは 0798-22-1844(小林忠夫)へ

### 第3回 京都ハートモニカダンス定期発表会

時・昭和54年11月10日午後6時30分  
 所・京都府中京区民大丸下下京府立勤労会館  
 (075-221-7821)  
 曲目・フジのワルツ「ワルツの恋曲」ル・ア  
 T狂詩曲、「大家へん」、「コ・カサノ風情」  
 午の地ですか 当日は午の第2部として  
 アコ・テオの8手舞野島浩氏(全日本  
 モニカ連盟副会長・トキ楽器K.K.専  
 務)が迎えて「アコ・テオ」のごとに、  
 という特別企画もあります。  
 入場料 前売、800円、当日券、1,000円  
 お問合せは 075-371-7690(和谷優賢)へ  
 (注)会場は鳥辺丸の内町2又鳥辺バス連乗所

### 関西ハートモニカ連盟各名店

関西ハートモニカ連盟各名店として昭和54年9月末日までにご入会された方は  
 次のとおりです(数社集めていただきます) 順次不同、44名2団体

大阪府	向川 節子	舞臺監督	京都府	井上 隆彦	舞臺監督
	吉森 正隆	阿部野氏		落山 孝太郎	下京区
	織田 太郎	大塚区		新井 昌久	下京区
	山岸 義雄	徳江区		田中 祥雄	西京区
	酒井 涼高	豊区		吉田 富弘	伏見区
	柳川 邦文	天王寺区		兼倉 正裕	島田京市
	西平 宗慈	大正区		坂上 晴彦	島田京市
	近藤 隆	住吉区	兵庫	嶋 秀通	尼崎市
	萱野 忠雄	豊住区		松本 孝司	尼崎市
大阪府下	鈴木 弘道	枚方市		小林 忠夫	西宮市
	永久 欣示	枚方市		豊島 隆和	高宮市
	横井 俊子	津波川市		畑 晴美子	芦屋市
	益 洋子	津波川市		西田 幸司	神戶東区
	鹿崎 佳	豊中市		藤原 邦夫	兵庫区
	宮崎 久美	淡本市		村上 浩一	八尾区
	水野 富康	藤井野市		赤谷 恒晴	桂区
	夏田 茂夫	舞野市		竹内 四郎	東灘区
	栢 行博	堺市		榎村 忠重	川西市
	初岡 喜雄	和泉市	奈良	山中 尚治	奈良市
	平口 謙二	東大阪府		窪田 尚雄	奈良市
	白鳥 理天	東大阪府		松川 敏明	柳井市
	石井 康輔	堺市			
	前田 理雄	池田市			

10月18日以降に発行した申込書のご返名  
 は、次号に掲載させていただきます。

●関西ハートモニカダンス・大阪府豊住区西宮町4-18(向川節子) 06-0195  
 ●京都ハートモニカダンス・京都府下京区西宮町西入第239  
 和谷優賢(075-371-7690)

個人入会についてはご案内を出してありまして入会手続も急ぎある場合は送  
 付の方があるように思います。また団体入会につきましては学生団体などの代  
 表の方とご連絡する都合がある(れてありますので)入会者の団体があります。

佐藤丹舟ハートモニカ連盟(第1期)発行。  
 関西ハートモニカ各名店について得意の演奏曲集(10曲)を全国で発売されます。この  
 曲集は、昭和21年、昭和28年の50曲集に入っている新曲がた(多く入って)て  
 欲しいものです。発行所は東京の音楽社(大阪出張所は大阪府東区御田町239  
 3-27) 06-921-0639)です。定価2,500円。

昭和6月2日大阪三木実業株式の創立記念には全日本ハートモニカ連盟から藤野  
 利全氏、斎藤理恵宮内閣の2名が来会された。また佐藤丹舟先生、日本ハートモニカク  
 ラブの他からご祝電をいただきました。盛況に満ちたもので、ご入会者  
 会費の入会手続も一切の乾杯と考えられましたので、ニュース第  
 1号をお手元にお送りいたします。各新入会者の入会にご協力下さい。  
 当連盟関係者も互いに、フアマン、自覚もなご留意を持ってほしいと  
 はかり、会費の管理にご満足いただけることとすべく、(平口)  
 ニュース第2号は、53.12.1です。(発行日11月18日)

関西ハートモニカ連盟規約第4条第2号による「ハートモニカ研究会」を次の地区で組織いたしますの  
 で、関係地区の各名店と53年他地区の方でのご出席下さい。(ハートモニカ連盟) 11月11日  
 ●大阪地区 11月11日午後2時 大塚市東区西宮町4-18(向川節子) 06-702-0195(和谷アベ)  
 場所3つ目今川下車北口北出口西宮駅西口5分ほど北へ次の地区へ  
 ●兵庫地区 11月18日午後3時 西宮市南町7-42(小林忠夫) 0798-22-1844(佐藤川下車)  
 当日午後2時頃 須川駅西口北へ出て、連盟の関係者が、迎えます  
 ●枚方地区 11月25日午後2時 豊中市長野町(京都府立勤労会館)北へ出て、向川節子、豊島隆和  
 キリスト教会(の北へ出て)にて、お入会せよ 0720-44-7730(鈴木理雄)

### 満恩通信

●京都ハートモニカダンスとこのアンソロジーは、7月7日、京都府向日市音楽堂に於ける京都府主催  
 の「ハートモニカ」発表会の際、山手  
 の和音とごなじみの曲から、「剣の舞」大塚  
 リの独奏の雄曲を演奏された。時、向川節子  
 の名曲ではあったが、市民の心をゆきか  
 各層に響くメロディの時と奏した。それ  
 ●福知山ハートモニカ愛好会では9月29日、福  
 知山不衛生会館に於ける福知山市民発表会  
 に出演され、福知山市民ハートモニカ自  
 演した。名曲、同楽会(3名、向川節子)の協  
 奏者、藤原氏には、若き9月27日、西宮  
 市、同楽会、同楽会、同楽会、同楽会、同  
 楽会、同楽会、同楽会、同楽会、同楽会、  
 ●向川節子さんは、5月、同日、同日の五木  
 ひろしの娘「福音」のハートモニカ演奏に  
 ●西田幸司さんは、11月、同日、同日のハ  
 ハートモニカを、同日、同日、同日、同日、  
 ハートモニカ会、同日、同日、同日、同日、

- ・サザンオールスターズ「いとしいエリー」「思  
い過ぎしも恋のうち」「C 調言葉に御用心」
- ・甲斐バンド「HERO」「安奈」
- ・海援隊「贈る言葉」
- ・松坂慶子「愛の水の中花」
- ・沢田研二「カサブランカ・ダンディ」「OH! ギャ  
ル」
- ・ゴダイゴ「銀河鉄道999」「ビューティフル・ネー  
ム」
- ・ピンク・レディー「ジパング」「ピンク・タイフー

- ン(In The Navy)」「波乗りパイレーツ」
- ・ツイスト「燃えろいい女」「性」
- ・桑名正博「セクシャルバイオレットNo.1」
- ・アリス「チャンピオン」「夢をりし街角」
- ・千昌夫「北国の春」
- ・ばんばひろふみ「SACHIKO」
- ・桜田淳子「サンタモニカの風」
- ・石野真子「ジュリーがライバル」
- ・岸田智史「きみの朝」
- ・金田たつえ「花街の母」

ハーモニカ玩具箱は消えても

(口琴会 咲洋)

昭和9年三省堂発行「新編百科辞典」(私が保存しているのは昭和13年の第1版)によると「ハーモニカの解説の項で」

『ハーモニカ・玩具箱の奥、一種のリードオルガンである音階は、調律した共振リードを並べた。呼吸によって鳴らさるよう工夫した。種々の調子に作られまた合奏も行なわれる』とある。

私はこの昭和13年頃までは、ほしく練習させていたので毎月1本くらいはこわしては通算100本くらいは駄目にしたと記憶しているが百科辞典に「玩具箱の楽器」と書かれていて少しも恥にならず「まずまず練習にはげんたものだった。ハーモニカが本当に玩具なら、同じ玩具を100個もつづき買ひ続ける人はない筈だ。玩具ならあきらめましょう玩具でなければならぬと思った。

昭和54年3月発行の佐藤秀明先生著「標準ハーモニカ教本」(中絶稿)の記事に、佐藤秀明先生の言が次のように書かれている。『1936年(昭和11年)4月日本音楽家連盟の創立委員

の時、入会資格が問題になり、結論として「ハーモニカは玩具なり」ということになりました。-----中略-----現在ではハーモニカは楽器でなくとも誰も思いませんが昔は、こういう語がよくあつたようです。これは、その百科辞典が発行されたのと大体似たような時代のことですから、あるいは百科辞典の解説が正しかったのかもしれない。

さて、現在ハーモニカ玩具箱は消えても「ハーモニカは子供の娯楽なり」、の意識はかなり深い、全音楽界の中でも、地味、職域の人々にこういう意識があると感じられた委實をもちたであろう。芦屋市の畑端美子さんからのお便りの中に「東京の友人のように家庭の主婦がハーモニカや水はいのに-----と思ひます」と書いておられるが「記名も同意である。子供達もどんどん叩いてもらいたいのが、B.G.も主婦の方も、移動演奏グループでも、編成して、団地めぐりもよろう。公園の芝生でのコンサートも面白そうだし、こういうことの出来る車でもあれば連盟のメンバーの中には、これに協力できる人もたくさんおられる筈。かくして「ハーモニカの子供音楽箱は、消えていく。



【ハーモニカ奏法講座】

(2) ベース奏法と三度奏法 鈴木弘道

ハーモニカのベースがうまく入れられないという人は、まず三度奏法が確実にできるように練習していただき。三度奏法は1/2ニ1ニ1ニ1ニ1ニ1ニ1ニ1のように二音を同時に鳴らせばよいが初歩の人は、ついハーモニカをくわえずぎるために1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2のように雑音と考えられる音が出しがちである。口まづ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2のように雑音と考えられる音が出しがちである。口まづ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2

状態では、パランスのとれた二音が鳴るわけであるが1と2の穴のどちらかに片寄った形でハーモニカをくわえると音のパランスがくずれて美しい音色にならな。また三度奏法の場合、右手を前後(上下ではない)に軽くふるわせるとウィブラートがついて、やわらかく美しい音が響く。これは曲中に応じて使用すべきであらう。三度奏法ができれば次に三度奏法の際にハーモニカをくわえた大きさの口(口) (たとえば、1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2) 舌端で、舌の穴をおさえると、シングルだけ鳴るが、今度は、その1を鳴らしたまま、舌端を口の中に引込めると1/2の二音が鳴る。つまり、1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2となるとき、この時に鳴る二音が最も小さなベースと考えてよいだろう。また(A)とは別に(B)1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2を練習し、ハーモニカをさらに深くくわえよ。 (C) 1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2 (D) 1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2のように変化させることができる。楽譜には(A)(B)(C)は1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2ニ1/2と記される。なお、A-----は、ハーモニカを深くくわえて舌端を口の中に引込め、右手で軽く前後にふるわせればよい。浅くくわえただけでは効果がない。

(最右端の下段からつづく) ←長岡京市の米倉正治の両氏と連盟事務担当の板村忠重、平口謙二の2名、合計7名であったが、また連盟役員の大半が顔をそろえた事にもなつたので、来年5月の合同演奏会実施に充てて多量すべき奏についての意見交換も行な。また往年の経験者演奏会に、

理事会開催通知

日時: 昭和55年1月13日(日曜)  
午後1時30分~午後4時  
場所: 大阪市南区久松町62  
喜久家旅館(06-211-2740)  
議題: 1. 第10回合同演奏会について  
2. 幹事の選任について  
3. 謝辞の受領について  
4. 会計事務細則について  
その他雑件と諸報告  
重要講義が多いので、理事の方は時間短縮のうえ、別途送付する資料を参照のうえ、ご意見のご開陳をお願いします。

……新会員紹介……

次のとおり新会員入会の申し込みがあり、合計数は個人49になりました

大塚市西淀川	水野剛明
大塚市東淀川	田中重夫
京都市上京区	速水 純
京都市	松井 一昇
京都市下京区	宮野洋行(14才)
淡本市	吉川 正一



- ・水谷豊「カリフォルニア・コネクション」
- ・萩原健一/BORO「大阪で生まれた女」
- ・サーカス「アメリカン・フィーリング」
- ・オフコース「愛を止めないで」
- ・永井龍雲「道標ない旅」
- ・桑江知子「私のハートはストップモーション」
- ・円広志「夢想花」
- ・SHOGUN「男達のメロディー」
- ・布施明「君は薔薇より美しい」[恋のサバイバル]
- ・牧村三枝子「みちづれ」

- ・竹内まりや「September」
- ・村田英雄「人生峠」[夫婦春秋]
- ・チューリップ「虹とスニーカーの頃」
- ・五木ひろし「おまえとふたり」
- ・森進一「新宿・みなと町」
- ・岩崎宏美「万華鏡」
- ・郷ひろみ「マイレディー」
- ・八神純子「思い出のスクリーン」[ポーラー・スター]
- ・松山千春「窓」[夜明け]



演劇日記

【京朝ハモニカ】... 11月10日午後6時... 京都府中京区... 京朝ハモニカ...

この団体は、合資井上慶一(代表ハモニカ運営委員長)は当日の指揮者... 全員の演奏は、編曲が全部書きおろし...

第1節は和音編成(クロマティ)を中心にする10数曲によるクラシックの「劇的」... 第2節は、編曲家の心に響いた... 第3節は小林忠夫氏...

Table with 2 columns: 演奏者 (Performers) and 楽曲 (Songs). Includes names like 井上慶一, 小林忠夫, etc.

【関西ハモニカ】... 11月9日午後6時... 大阪市南区... 関西ハモニカ...

この団体は、昭和51年に第1回演奏会を開催されたが当時の団体員の平均年齢2.3歳...

当日の演奏曲目は、行進曲「海を渡る」... 最初のプログラムを御手紙と「滝橋本」...

これによって他の演奏会では聞けないう曲「ハモニカ」... 小林忠夫氏、林田よし子、神原まよの皆さんの...

この演奏会では、ハモニカ演奏(独奏、合奏とも)多年の経験と有る... 関西ハモニカ演奏会(ハモニカ)

次いで再び音楽の節に入り「オリ」の音... 「魅せられて」などホビーストもの中心に...

Table with 2 columns: 演奏者 (Performers) and 楽曲 (Songs). Includes names like 白鳥達夫, バリトン 向川勝雄, etc.

地区研究会に出席して

本誌の専号の一つとして行われた地区研究会は次のとおり... 11月18日午後7時...

①先月地区 11月18日午後7時 西宮市森町小林忠夫氏... 出席者 林田よし子、神原まよ、平口謙二

② 会員 永久次郎、森田忠夫、川野定彦、益洋子、橋本優子、加藤良行、岡田誠、吉川正一の各氏

この場合は、当地区と先月の大会の経験の方など... 小林忠夫氏(任務大塚正隆、関西ハモニカ)

③ 大阪地区 12月28日午後2時 大阪市東区西成区...

④ 会員 永久次郎、森田忠夫、川野定彦、益洋子、橋本優子、加藤良行、岡田誠、吉川正一の各氏

この場合は、当地区と先月の大会の経験の方など... 小林忠夫氏(任務大塚正隆、関西ハモニカ)

⑤ 大阪地区 12月28日午後2時 大阪市東区西成区... 出席者 関西ハモニカ...

- ・柳ジョージ & レイニーウッド 「雨に泣いてる」 「微笑の法則」
・敏いとうとハッピー & ブルー / 田辺靖雄 「よせばいいのに」
・久保田早紀 「異邦人」
・YMO 「テクノポリス」
1980 (昭和55) 年という年
1月5日 - ヒューレット・パッカカード社が同社

- 初のパーソナルコンピュータを発表。
2月1日 - パイオニアが初のステレオラジカセ「ランナウェイ」を発売。
7月19日 - モスクワオリンピックが開幕。日本、アメリカなど67ヶ国のIOC加盟国が不参加(ボイコット)を表明。
9月20日 - 昭和の爆笑王の異名を取った落語家の林家三平が54歳で死去。
・RC サクセッション 「雨上がりの夜空に」 「スロー・バラード」

ハーモニカはいつも清潔に

楽器で口を直接当て、吹くものは管楽器であることはいまでもありませんが、これらの管楽器は必ずしもマウスピースと、楽器の一部分のみが触れるのみで、しかも吹口のみです。ハーモニカの場合は、吸気(復音とプロモニカ)もあるため、それらの部分を清潔に保つておく必要があります。

佐藤寿郎先生著「標準ハーモニカ教本、入門編」に次のようにことが書かれています

ハーモニカは口にさわって演奏する楽器です。しかも吹くばかりでなく吸つても音を出すわけですから音楽入りで呼吸しているようなものです。楽器は常に清潔にしておきたいのです。そうすれば健康的です。しかし不潔にしておきますと、これほど危険なものはありません。まず吹口には必ず水をうがいましょう。吹いた後で口の部分に付けたものがついた時は、使い口の歯ブラシなどで掃除しておきましょう。

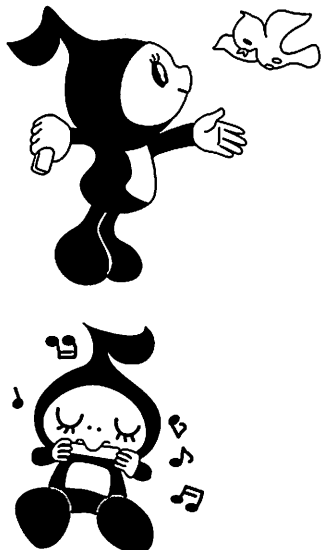
香川県の加藤健成さん(佐分衛高校教員)は、ハーモニカ一式の中に歯ブラシを本人に入れておられて、これは前記のハーモニカ清掃用でなく、吹口に歯をうがうためのものだと聞き、衛生面でも結構、ハーモニカメンテナンスの急がらぬ大切なこと

だと感じました。さて、記者は、昨年来から年初にかけて、自身の口琴(ハーモニカ)会50周年演奏会に出発するため、佐分衛高校内楽団に加わって台湾各地を旅行しました。期間中のフリータイムに台北の街を散策中、「圓舞曲教本」(陳世偉編)を入手しました。その中に「口琴的保養法」というページがあり参考になると思いましたので全文を惜しみません。(原字はありですが大体的意味はわかるようです)

口琴的保養法

- 一、当初口琴を買った後、中間給木箱に密着した状態で、起した際、突出部以外、初歩口琴の人、往往有發生腐蝕的現象、大抵原因是原因、當發生這種現象時、可用小刀輕微削去，以則為幸。
- 二、予防食物侵入：在口琴前，必須先將口琴提可以避免食物雜物侵入琴孔而則造成吸音。
- 三、預防水濕：在每次練習或演奏一曲後，必須將吸入口琴內部的唾液，用手帕一塊輕輕把口琴擦出，但不可以隨意敲擊，以免音片受損。
- 四、身體衛生的預防：自己的口琴只可自己吹用，不可予他人，也不可他人借吹，以免傳染疾病。
- 五、不可用熱水沖洗：私人以為用熱水沖洗口琴於清潔

昭和53年は 昭和54年は 昭和55年は  
◎ハーモニカ150年・マイナー50年・日本音楽80年◎



合同演奏会開催

55・5・24 大阪御殿前ホール

往年の奏者今いずこ (音楽コンクールのプログラムから)

過日、小林忠夫さんから 昭和27年6月13日大阪中央公会堂において行われた「第1回西日本ハーモニカ演奏コンクール」(関西ハーモニカ音楽会主催)のプログラムを見せていただきました。出演者は名譽から九州までの広範囲での引名で20名には、現在当連盟に在られる方もありますが、当時はそれ程吹奏者として自身を持たせておられた方は多かったと見られます。さて、これらの人を11名ほどでどうしておられるのでしょうか。ご存知の方はお知らせ下さい。

(大阪地方) 豊谷川良雄、中野俊夫、平井行雄、元津野夫、(兵庫地方) 森本孝之、福岡卯、池田勝雄、磯尾元、箕井富士夫、(京都地方) 笠井修、村上政、坪田栄次、大西昭、(和歌山地方) 中野忠彦、山下聖明、塔谷豊男、土橋弘和、田村忠一、(奈良地方) 花村修、清水昭夫、(その他西地方以外の方は省略) (注) 満員のわがっている方は省略。

なお、当日の審査員面々としては、当連盟理事長 井上隆一氏のほか、佐藤寿郎、吉川元敏、権又一郎(現・男爵) 平井忠夫、森本忠太郎(故人)などの名手がならんでおられます。(審査員はほかにもおられますが省略します)

役員会開催  
あつたためて案内状は出しませんので是非手を出して下さい。  
ようお願ひします。(時間助行・定時開始を助かる)

線曲して兎ませんか。  
このニュースNO3の付録として添付しました楽譜は2"うんのおとハーモニカ控奏用として書いておりませんのでこれにA.A.N.を入れるなり、また発音をつけるため発音的にしたり自由な方法でハーモニカ控奏用に線曲してお送り下さい。優秀作には賞品を上げます(添付楽譜の面以内の用紙でお願ひします)提出期限3月5日。この賞金は、3月23日の役員会で発行いたしますので投票者は、役員以外の会費に限りさせていただきます。

NHC第10回ハーモニカコンサート

日本ハーモニカクラブ主催のハーモニカコンサートは、本年は8月27日(土)祝賀家来館の空田ホールにて開催されることとなります。この演奏会の出場資格はNHC(日本ハーモニカクラブ)会費であることですが、昨年は、ニュースNO1でも載せたおとハーモニカ連盟からは、関西ハーモニカクラブと共奏で吉野善徳氏と記者が出演しました。今年も関西勢の出演を期待したいと思ひます。詳細は判明次第、後

- ・岩崎良美「赤と黒」「涼風」「あなた色のマノン」
- ・三原順子「セクシー・ナイト」
- ・多岐川裕美「酸っぱい経験」
- ・中村晃子「恋の網わり」
- ・斎藤哲夫「今のキミはピカピカに光って」
- ・山下久美子「バスルームから愛をこめて」
- ・南佳孝「モンロー・ウォーク」
- ・松山千春「恋」「人生の空から」
- ・西城秀樹「悲しき友情」「愛の園(AI NO SONO)」
- ・「俺たちの時代」
- ・高田みづえ「私はピアノ」
- ・北島三郎「風雪ながれ旅」
- ・サザンオールスターズ「いなせなロコモーション」
- ・庄野真代「Hey Lady 優しくなれるかい」
- ・山下達郎「Ride On Time」
- ・堀内孝雄・滝ともはる「南回帰線」
- ・河合奈保子「大きな森の小さな家」「ヤング・

関西ハ・モ・ニ・コ・連盟設立記念演奏会

出演者募集要綱

- 1. 募集する曲種・様式、単位、70分以内による独奏または重奏
- 2. 出演資格、関西ハ・モ・ニ・コ・連盟会員
- 3. 出演申込期限、昭和55年3月5日まで
- 4. 演奏時間の制限、1人または1組メンバー1組につき6分で2曲以内
- 5. 経費の分担、出演申込書に記載のとおり
- 6. 会場使用時間に制限がありますので出演希望者が多数の場合には、演奏会で協議の上、出演者を調整させていただきます。
- 7. 決定したプログラムは、二コースNo.4 (55年4月上旬発行)に掲載いたします
- 8. 不明な点は事務局へ(夜8時以降)

こんな鍵盤をして死なせませんか

△ ベースの變化 (どんなベースを入れてもメロディーは変りません)

1	2	3	4	5	6	7	1	1	7	6	5	4	3	2	1
1	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
2	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
3	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
4	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
5	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
6	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
7	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
8	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
9	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
10	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A

△ メロディーの變化 (どんなメロディーを入れてもベースは変りません)

1	2	3	4	5	6	7	1	1	7	6	5	4	3	2	1		
1	2	3	4	4	5	6	6	7	7	1	1	1	2	2	2	1	1
1	2	3	4	4	5	6	6	7	7	1	1	1	2	2	2	1	1
1	2	3	4	4	5	6	6	7	7	1	1	1	2	2	2	1	1
1	2	3	4	4	5	6	6	7	7	1	1	1	2	2	2	1	1
1	2	3	4	4	5	6	6	7	7	1	1	1	2	2	2	1	1

前掲誌折紙 (全日本ハ・モ・ニ・コ・連盟発祥・明大ハ・モ・ニ・コ・連盟・OB会会長)の巻になる「明大ハ・モ・ニ・コ・連盟の歴史」の中に次のような記事があります「往昔、堀本ピアノの鍵盤を弾いて出す音とピアニストの弾く音は同じである。いや違うと指摘されたが、ハ・モ・ニ・コはどうか。明大ハ・モ・ニ・コ・連盟のトップを吹いていた今泉貞吉さんという人がいて、その音の間違った曲にたいては、私が耳をこらして聞いては、私、耳が痛くなる音を出していたが、私と同じ人はどうした音を出すものかと恐心しました。これは、一瞬一瞬では出さず、長い間に自然に合得するものだから、現段階でも単に音を出すだけでなく、質のよい音を出して貰いたい。」

● 新入会員紹介 (17名) (2のあとに3名入会者あり)  
二コース第2号発行以後に入会された方は、次のとおりです (敬称略)

- ・ 野野洋行 (京都) 京都エンゼル合奏団の方で14年、昨年のエンゼル合奏団発表会に横笛でハ・モ・ニ・コ・アンサンブルNO.5を独奏された方
- ・ 島田智加 (8才) 佐野会校方教室の生徒さん二コースNO.2で1部紹介の方
- ・ 志スロ昭治、昨年11月の兵庫地区研究会に出席された方

…京都エンゼル合奏団発表会記…  
小林忠次氏の主宰する京都エンゼル合奏団の第25回ハ・モ・ニ・コ・マリンバ発表会は昭和54年10月14日(日)京都府立影の夢会館において行われ、ハ・モ・ニ・コ・マリンバの出演者は、90名超える盛況であり、また、2の会には、京都リドフルフレンドの臨時出演と和音演奏とを合わせたアンサンブルの熱演も目撃された。なお、京都リドフルフレンドとそのアンサンブルのメンバーは、この京都エンゼル合奏団に属し、井上隆一、小林忠次氏から指導を受けた人で、現在の生徒さんの中から次の日のリドフルフレンドアンサンブルのメンバーに生れつつあるような印象を受けた。

(注) この記事をはじめ個人消息の中には当然二コース第2号に掲載すべきものもありましたが記事のいそぎのため本号に掲載のやむを得ないものがあることを詫言いたします。(平口)

…関西ハ・モ・ニ・コ・ホープス発表会記…  
関西ハ・モ・ニ・コ・ホープス (指揮者白鳥豊史氏) は54年12月16日神戸新南会館におけるハ・モ・ニ・コ・コンサートに特別出演し、随分好評の演奏を披露した。

…京都リドフルフレンドのアンサンブル発表会記…  
京都リドフルフレンドとそのアンサンブル (小林忠次氏) は別項のとおり「佐野会 (日本における唯一のハ・モ・ニ・コ・研究会) 主催による台湾ハ・モ・ニ・コ・演奏ツアーに参加し、台北、台中、台南、高雄の各地における「台湾ロケ演奏会」に特別出演し、また、55年1月24日には、京都府立体育館における布田康原団体の演奏に特別出演された。なお前後に二つの台湾各地における演奏会も、

合奏「青春時代」、五重奏「天国と地獄」、マリンバ演奏「カメムシの想像曲」がコングラチュレーションの会場の会場には小林忠次氏のソロ (チャレダグジュ) と記憶の (ホームスイートホーム発想曲) を奏した。

個人消息

- 向川純雄さんは、昨年10月28日大阪府播磨社センターにおける水山吹奏隊の大会にリヴァリオンによる吹奏隊を率え、見事に優勝した。
- 宮崎久良さんは、岡山県山崎町のハ・モ・ニ・コ・教室に入学された方。同教室の発表会には出演されており好評を博せられました。
- 佐野会主催の台湾各地へのハ・モ・ニ・コ・演奏ツアーは昨年秋から始まって約1年間にわたり完成されましたが、当連盟からは次の11名が参加し、非常に素晴らしいスケジュールにもかかわらず、合奏に独奏 (マリンバを含む) に参加しました。(50名超)
- 相原孝子、新井昌久、小林忠次、平口謙二、船越博子、松井一、松井健治、水戸博明、和谷隆広、和谷崇夫、相谷隆 (江ノ島分校)
- 徳永泉木郎氏 (元関西ハ・モ・ニ・コ・ホープス会員、日本ハ・モ・ニ・コ・クラブ会員) は昭和54年11月28日病にてご逝去されました。
- 白鳥豊史氏ご逝去には昭和55年1月15日ご訃告されました。
- 55年年度にあたり連盟事務局に付して、ご丁寧な御挨拶を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。

● 白鳥豊史氏ご逝去には昭和55年1月15日ご訃告されました。

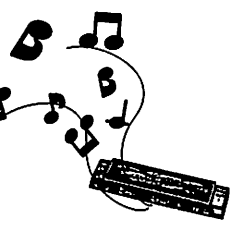
● 55年年度にあたり連盟事務局に付して、ご丁寧な御挨拶を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。

● 日本ハ・モ・ニ・コ・クラブ 廣原 向中 (副会長) 川口枝次郎 (事務局員) 古川竜雄 (廣原会長) 内田隆三 (望志野) 伊藤裕樹 (山口) の各氏

編 集 後 記

- ハ・モ・ニ・コ・連盟発表会は講師の白鳥豊史氏が今回ばかりにご多忙であったの故に遅れました。
- 発表会も近づきますので事務連絡が忙しくなりますが、何かしらの発表 (合奏) の余裕にやっているので、ご多忙にもかかわらず、ご迷惑を蒙りたくは思いませんが、ご了承下さい。
- 4月下旬には、発表会も近づきますが、この日程は、4月1日発行の二コースNO.4にてご案内する予定です。
- 香の夜や、犬立ちごまのハ・モ・ニ・コ・音。

- ・ チヤゲ & 飛鳥「万里の河」
- ・ 中島みゆき「りばいばる」「かなしみ笑い」「ひとり上手」
- ・ 五木ひろし「おまえとふたり」「倅せさがして」「ふたりの夜明け」
- ・ 矢沢永吉「THIS IS A SONG FOR COCA-COLA」「涙のラブレター」
- ・ 大山のぶ代「ぼくドラえもん」「ポケットの中に」



- ボーイ
- ・ 川中美幸「ふたり酒」
  - ・ 松村和子「帰ってこいよ」
  - ・ 岸田智史「重いつばさ」
  - ・ 水谷豊「やさしさ紙芝居」
  - ・ 郷ひろみ「How many いい顔」「セクシー・ユー (モノローグ・ウォーク)」
  - ・ 松原みき「真夜中のドア」
  - ・ 雅夢「愛はかげろう」

# 第25回 関西ハーモニカ祭り

## 募集要項

日時： 2014 10月12日(日) 11:00開演 17:00終演(予定)

10月13日(月祝) 10:00開演 17:00終演(予定)

会場： 奈良百年会館中ホール 《1,000席》

奈良県奈良市三条宮前町7-1 TEL 0742-34-0111

### 申込方法

★同封のソロ・アンサンブル出演申込書(アンサンブルの紹介文を含む)を、下記の送付先まで郵送して下さい

★日・月の開催ですので出演希望日を○印して下さい。日・月、両日のどちらでも良い場合は、どちらでもの方に○印をして下さい。なるべく希望に沿うように致しますが、日・月のどちらかに偏った申し込みが多い場合は、先着優先とさせていただきますので、その点ご理解願います

### 演奏時間

★ソロ・デュオは1曲5分以内、トリオ・アンサンブルは1組2曲又は8分以内。

2014年7月25日(金) 厳守

### 申込締切

※分担金の振込みの確認をもって、受付とします

### 分担金振込先

郵便振替口座 00910-3-217292

口座名 柴田 正之

※同封の振込み用紙に必要事項を漏れなくご記入の上、出演分担金をお振込み下さい

### 申込書送付先

金谷 輝夫 〒589-0023 大阪狭山市大野台6-5-15

★規定の申込書以外の文書や口頭による申し出や、FAX等での申し込みは受付出来ませんので、ご注意願います  
演奏者・曲名・作曲者等は、必ず、フリガナをつけて下さい

### 種目・演奏条件・分担金

☆ソロ	当連盟の個人会員又は準会員に限る 身体障害者、及び高校生以下は無料(当連盟の会員を問わない)	6,000円
☆デュオ	全カテゴリ、ピアノを使用される場合は3,000円別途に徴収します。	8,000円
☆トリオ		9,000円
☆アンサンブルA	(4~6名)	10,000円
☆アンサンブルB	(7~10名)	12,000円
☆アンサンブルC	(11~15名)	14,000円
☆アンサンブルD	(16名以上)	15,000円

(指揮者も含め、アンサンブルの構成メンバーは個人会員、準会員または団体会員であること、なお新制度の導入により出演分担金が大幅安くなっています。)

※マイクは10本まで用意します。バスハーモニカ等で内蔵マイクを使用される方には、標準ジャックでオス端子を準備します。伴奏にMDを使用される方は、1ヶ月前の9月12日までに梁木 進宛に送付して下さい。譜面台は10台用意いたします。  
MD送付先 〒599-8116 堺市東区野尻町179-32 梁木 進

## 2014年度 第10回西日本ハーモニカコンテストのご案内

1月号ハーモニコでご案内し募集を開始した上記コンテストは、多くの出場者を得て、見事に予選を勝ち抜いた人の決戦ライブは次のとおり開催することとなりました。

日 時 2014年8月23日 (土曜日)

開催場所 サンスクエア堺 (400席)

住 所 堺市堺区田出井町2-1 Tel 072-222-3561

最寄り駅 JR 阪和線堺駅より徒歩5分 (天王寺から急行一駅)

◎出場者の集合時刻 : 演奏者は出演時間より2時間早めにご来場ください。

入口 (受付) で自分の名札を受け取り、到着を申し出て下さい。

練習室は係員の指示に従ってご使用下さい

◎一般の方の入場時刻 : 10:30 (11:00 開始)

会場への入場は整理券が必要です。 1枚1,500円お買い求め下さい

400席有りますが約100名のお出場者・伴奏者の座席及び審査員席を確保しますので、発行する整理券の枚数はホールの座席の数より少なくなります。 早めにお申し込み下さい。

出演者は後方に出演者用の席を設けて有りますのでそこに座ってください。

予選にエントリーし決戦に残れなかった人にはチケットを送らせて頂きます。

一般の方のチケットの入手方法は

1. 各ハーモニカ教室の先生に依頼してまとめてご購入下さい。
2. 振り込みによる申し込み (振り込み口座 (ゆうちょ) : 00930-3-165654 岩本 洋之)
3. FAX 又 電話による (TEL/FAX 0742-46-7850 岩本 洋之)
4. メールによる (su.hariki@glayva.net 又は iwa24hiro@yahoo.co.jp)

(FAXまたはメールによる申し込みの代金はチケットと振り込み用紙送りますので後日の振込みとなります)

◎コンテストの開始時刻 11:00

Ⅲ クロマチック・ソロ (クラシック)

Ⅳ クロマチック・ソロ (ジャズ・ポピュラー)

Ⅸ フリー・ソロ

Ⅴ 複音 (トレモロ、 オクターブ)

Ⅵ デュエット

Ⅶ 小アンサンブル (3名~6名以下)

Ⅷ 大アンサンブル (7名以上)

同じカテゴリーの中における出場者の出演順は、5月19日に開催した西日本ハーモニカ実行委員会に於いて公正な抽選で決定致しました。 出場者の氏名及び演奏順序は、関西ハーモニカ連盟のホームページで公開していますのでご覧になって下さい。

審 査 員

甲賀 一宏	日本ハーモニカ芸術協会会長 (作曲家・指揮者)
齊藤 寿孝	当連盟特別顧問 (プロ奏者) 審査委員長
小林 由美子	当連盟研修部長
十河 陽一	当連盟特別顧問 (作曲家)
徳永 延生	当連盟特別顧問 (プロ奏者)
和谷 泰扶	当連盟特別顧問 (プロ奏者)

過去の優勝者のデモ演奏及び審査員の模範演奏が成績発表の前に、予定しております

関西ハーモニカ連盟西日本ハーモニカコンテスト

委員長 梁木 進

## 関西ハーモニカ連盟合宿交流会

主催： 関西ハーモニカ連盟事業部

- 日時 : 2014年9月27・28日(土・日)
- 場所 : 新大阪ユースホステル(ココプラザ)
- 住所 : 533-0033 大阪市東淀川区東中島1-13-13
- 電話 : 06-6370-5427
- 費用 : 12,000円(会員) 12,500円(非会員)  
 (宿泊、4食付き、コンサート出演料講習会3回含む)  
 日帰りの方は 講習料、コンサート出演料含めて1日3,000円  
 (但し食事は別)
- 募集人数 : 宿泊80名まで(4人部屋)、日帰りのご参加も大歓迎
- 募集開始 : 4月1日～8月30日まで(但し宿泊人員満杯なり次第締め切りとなります。)
- アクセス : 新大阪 JR線東出口より徒歩5分
- 日帰りの人 : 日帰りの人も朝食、昼食、夕食実費で希望によりご用意出来ます。
- 集合 : 9月27日(土) 11時集合、9月28日(日) 9時集合
- 講習会 : A講座、B講座、C講座の3講座それぞれ120分づつ。
- コンサート : 28日(日)の13時より、2階のコンサートホールで行います。  
 参加希望者全員出演出来ます。

### 切 取 線

申込書・ 個人情報もれなく記入願います。	
氏名	男          女
住所	〒
電話番号	
宿泊希望	参加費：会員 12,000円 (非会員 12,500円)
日帰り	参加費：会員 3,000円 (非会員 3,500円)
日帰り希望	希望日に ○を          27日(土)、28日(日)
お金の振り込み用紙、3講座の選択等の申し込み用紙と28日ハーモニカコンサートの申し込み用紙は後日送付します。とりあえず参加の申し込みをしてください。	
申し込み用紙を切り取り線で切って下記へFAXでお申し込み下さい。教室単位またはグループで参加申し込まれた人は同室に割り振りしますのでお申し出下さい。	
梁木 進 電話 072-284-8808、 FAX 072-286-4890、メール su.hariki@glayva.net	

講習会の講座選び及び宿泊割り振り等の詳細については1ヶ月前に連絡します。

## 関西ハーモニカ連盟合宿交流会

2014年9月27日(土)		2014年9月28日(日)			
▼	9:30	事業部スタッフ 集合	▼	7:00	ウオーキング & 散歩(自由参加)
▼	10:00	受け入れ準備、打ち合わせ 受付開始	▼	7:30	朝食(食堂) 60分 (飲み物は各自で注文とお支払い下さい。)
▼	11:30	昼食(食堂) 60分 (16:00チェックインまで荷物は各自で管理)	▼	9:00	日帰りで参加する人の受付 宿泊された人のcheck Out 10時まで
▼	12:20	講師の方は受付で講義室の鍵を受け取る	▼	9:30	◇ C 講座
▼	12:30	◇ A 講座	▼	9:30	◇ C 講座
		(120分) 講師名 部屋番号			(120分) 講師名 部屋番号
		各自譜面台用意し、自分の希望の教室に行く。時間に遅れない。講座修了後は、各自、移動した机は元に戻す。忘れ物無いように。教室番号が変わる場合があります。			各自譜面台用意し、自分の希望の教室に行く。時間に遅れない。講座修了後は、各自、移動した机は元に戻す。忘れ物無いように。教室番号が変わる場合があります。
		斎藤 寿孝 美術工房101			伊藤・高橋 美術工房101
		指導者コース			全音楽譜出版社のC&Amで吹けるハーモニカ50曲集(黄色)持参。ポケットパス又はコードどちらかまた両方持参。自在流で吹こう
		伊藤 加奈 405/406号室			吹上・小林 405/406号室
		複音ハーモニカ中級、初級の復習。C,C#,Am持参。テキスト当日配布します			アンサンブルの練習
		村上 博昭 505号室			梁木 進 505号室
		楽譜が読めるようになる。題材「鯉のぼり」他使用。楽譜当日配布			DVD、CD鑑賞の他カメラで撮った、写真や動画をDVD又はMovieに編集DVD作成方法を教えます。
		西本 & 住田 801号室			斎藤先生 801号室
		初級クロマチック口座。ピアノに合わせて「少年時代」その他練習します。			個人レッスン。一人15分ずつ 8人まで受け付け
	14:30	集合写真撮影(正面玄関前)		11:30	(荷物は各自で管理して下さい。)
▼	14:40	集合写真撮影(正面玄関前)	▼	11:30	コンサートの準備 スタッフ全員
▼	15:00	◇ B 講座	▼	12:00	昼食(食堂) 60分
		(120分) 講師名 部屋番号			自在流、隠芸、コンサート各自の持ち味を発揮させる場所です。ハーモニカ以外の楽器でもかまいません。
		各自譜面台用意し、自分の希望の教室に行く。時間に遅れない。講座修了後は、各自、移動した机は元に戻す。忘れ物無いように。教室番号が変わる場合があります。			2階コンサートホール。出演者は申し込み用紙を事前に渡しますので申し込み下さい
		高橋早都子 美術工房101			
		複音上級クラス、C調「ロングロングアゴー変奏曲」を題材に高度なテクニックを教えます。			
		梅田 恒弘 405/406号室			
		日本の奏法楽譜は当日配布します			
		梁木 進 505号室			
		FJHコンテスト、アジア大会、日韓交流、ベトナムでのH教室等のDVD鑑賞。音源の編集Sound Itの使い方			
		柴田 正之 701号室			
		バスの吹き方の基礎練習 リズム、音階練習。「真夜中のギター」「函館の女」を題材にバス			
	17:00	入浴、夕食交流会準備	▼	16:00	コンサート終了 解散
▼	18:00	夕食交流会			合宿交流会の参加申し込みは別紙申込用紙に記入願います。締め切りは8月30日(土)キャンセルは9月15日まで連絡を頂ければ全額返金します。その後のキャンセルは宿泊施設の規定に沿って1部又は全額返金します。
▼	20:00	ロビコンサート			
		9階ロビーで一般の宿泊客にハーモニカを聞かせる。斎藤先生、高橋早都子、伊藤加奈、他の			
▼	20:00	吹きまくり大会			
		食堂でピアノに合わせて吹きまくり(酒、飲み物を用意します)			

※公開レッスンご希望のグループは楽譜を3部、ご持参下さい。

# 2014年の研修会予定

研修部長 小林由美子

場 所:愛日会館 大阪市中央区本町4-7-11

電話 06-6264-4100

参加費:会員 1000円、非会員 2000円

当日 受付にてお支払いください。



い音色の表現研究

お持ちいただくハーモニカ:Am、C、C#調のハーモニカ

公開レッスン希望者は事前に連絡の上、当日に楽譜を2部持って来て下さい。



## 第3回

日 時:9月7日(日) 14:00~16:30

講 師:十河 陽一・作曲家 当連盟特別顧問

テーマ:「誰でもわかる音楽基礎理論・誰にでもできる編曲法を伝授

お持ちいただくハーモニカ:Am、C、C#調のハーモニカ

## 第4回

日 時:11月9日(日) 14:00~16:30

講 師:松田 幸一(まつだ こういち)

テーマ:未定

人 数:定員70名(先着順 予約が必要です)

申込み先:浅井瀧子

TEL・FAX 078-803-2523

定員を超えた場合は、参加お断りの連絡をすることがあります。

※上記項目は第2回・第3回・第4回共に共通

## 第2回

日 時:7月27日(日) 14:00~16:30

講 師:小林由美子(こばやし ゆみこ)・関西ハーモニカ連盟 研修部長

テーマ:アンサンブルの基本とソロ演奏の公開レッスン ハーモニカ演奏での歌い方、美し



ドレミちゃん  
©関西ハーモニカ連盟 2011



事務局便り



角野まゆみ

## 2014年第3回常任理事会実施報告

1、日時 2014年5月19日 午後6時より

2、場所 ふんふんさろん

3、議題

(1)西日本ハーモニカコンテストについて

(2)第25回ハーモニカ祭りについて

(3)2015年度「早春ハーモニカコンサート」について

(4)合宿交流会について

(5)ハーモニー200号対応について

① 記念号として表紙をカラーにする.....

②200号の歩み

③200号を迎えて思うこと等 会長、理事長、各部局長へ執筆依頼

創刊からのあゆみをたどることができる、発行が待ち遠しい記念号となります。

(6)その他

研修部 5月25日講習会について

組織部 会員移動動向について

関西ハーモニカ連盟 常任理事各位

2014年5月27日

関西ハーモニカ連盟 事務局長 村上博昭  
TEL・FAX 0743-79-9559

### 常任理事会の開催について

下記の通り 常任理事会を開催しますのでご参集のほどよろしくお願ひいたします。

記

(2014年度 第4回)

1、日時 2014年7月28日(月) 午後6時より8時まで

2、場所 大阪市北区松ヶ枝町6-12  
ふんふんさろん(西栄ビル2F)  
電話 06-6352-8005

JR大阪天満宮駅JR-1出口(地下鉄南森町駅)

3、議題

①西日本ハーモニカコンテスト

②合宿交流講習会・ハモ祭り・早春コンサート

③ハーモニー200号対応

④組織部・会員移動動向

⑤その他・研修  
・その他



# ☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2014年6月30日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
6月1日	日	寺村安雄 堺地区合同ハーモニカクラブ発表会	堺市御池台地域会館 TEL 072-293-7890
6月6日	金	南 里沙	サンTV Ch3 2時これしっとお!?
6月8日	日	メッセージを伝えたスクリーンミュージック	ぼらんのひろば 井上診療所 090-9092-8814 (寺村)
6月15日	日	FIH コンテスト 決勝大会	東京 全電通ホール
6月18日	水	南 里沙 キングから CD2 枚発売 映画と日本の歌	各 3000 円 それぞれが 2 枚セットでカラオケと楽譜(五線譜で穴番号も)付き
6月19日	木	11:30 南 里沙	西宮北口 兵庫県芸術文化センター大ホール ワンコインコンサート 500 円 売り切れ
6月29日	日	20:00 徳永延生ライブ	ライブスポット・ブラウニー
7月6日	日	七夕コンサート 13:00 ~ 2000 円 (P)河野康弘 (H)もり・けん(のこぎり) 西村享	ふんふんさろん
7月12~13日	土~日	高野山童謡大学 現地集合 13:00~ 大人 18,000 円(1泊2食付き)	無量光院 問 ふんふんさろん
7月18~25日	金~金	もり・けん地球の仲間 モンゴルツアー(1)	問 (株)風の旅行社
7月27日	土	大 25 回エコーズ・グリーン六甲 ハーモニカコンサート	神戸市魚崎町会館 問 078-453-6478 西田
7月27日	日	連盟 第 2 回 研修会 講師:小林由美子	愛日会館 問 浅井 瀧子
8月2~5日	土~火	アジア太平洋ハーモニカ大会	中国 杭州市
8月9日	土	昭和レトロコンサート もり・けん & 田中準子(P) 食事付き 3,500 円	中央電気倶楽部 問 心スタジオ
8月10日	日	もり・けん & 萩原謠子(P) 童謡コンサート 14:00~大人2,000円,小中高1,000円,乳幼児無料	ふんふんさろん
8月18日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
8月19~26日	火~火	もり・けん地球の仲間 モンゴルツアー(2)	問 (株)風の旅行社

8月23日	土	西日本ハーモニカコンテスト	サンスクエア堺 問 関西ハーモニカ連盟事業部
8月24・ 25日	日 月	ハモニ館 夏季宿泊研修会	和歌山市 双子島荘ハモニ館
8月31日	日	雲仙岳災害記念館がまだすドーム もり・けんコンサート 13:30～	問 ふんふんさろん
9月7日	日	連盟 第3回 研修会 講師:十河 陽一	愛日会館 問 浅井 瀧子
9月20日	土	第19回西日本大正琴フェスティバル in 西宮 デュオ・ユットラ ゲスト出演	兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール 入場無料
9月22日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
9月27日	土	第29回楽しいハーモニカコンサート 開演 13:00 入場無料	尼崎市立大庄公民館 3階ホール
9月27・ 28日	土・ 日	関西ハーモニカ連盟合宿研修会	ココプラザ 問 関西ハーモニカ連盟事業 部
10月5日	日	みゆき&父バンド&もり・けんコンサート 14:00~	ふんふんさろん
10月12・ 13日	日・ 月(祝)	関西ハーモニカ連盟 関西ハーモニカ祭り	奈良百年記念会館 問 関西ハーモニカ連盟事業部
10月19日	日	吉村教室発表会	堺市北野田 フェスティバル・フラットホール
10月27日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
11月2日	日	関西ハーモニカ・ポップス合奏団 定期演奏会	豊中市アクア文化ホール
11月9日	日	連盟 第4回 研修会 講師:松田 幸一	愛日会館 問 浅井 瀧子
11月9日	日	堺自由の泉大クロマチックコース 堺市芸能百華	堺市 中文化会館(ソフィア 堺)
11月9日	日	NHK 神戸マリンハーモニ 第11回たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館 東亜ホール 問 佐良(さら) 078-987-2135
11月9日	日	もり・けん & 萩原謠子(P) 童謡コンサート 14:00~大人2,000円,小中高1,000円,乳幼児無料	ふんふんさろん
11月10日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
11月16日	日	寺村安雄 第24回井上腎友会(総会)	ホテルクライトン新大阪 地下鉄西中島南方下車 AM11:00~

11月22日	土	昭和レトロコンサート もり・けん & 田中準子 (P) 食事付き 3,500円	中央電気倶楽部 問 心スタジオ
11月25日	火	名古屋市立幼稚園 PTA もり・けん 講演&コンサート	名古屋ガーデンパレス
11月29日	土	南 里沙 コンサート	堺市 サンスクエア堺
11月30日	日	もり・けんハーモニカ合同発表会	豊中市ホテルアイボリー
11月30日	日	日本ハーモニカ芸術協会複音ハーモニカコン クール	東京全電通ホール
12月7日	日	もり・けん & 萩原謠子 (P) 童謡コンサート 14:00~ 大人2,000円, 小中高1,000円, 乳幼児無料	ふんふんさろん
12月8日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
12月21日	日	大川真一郎 (クラリネット) & もり・けん クリスマスコンサート	大東市住道オペラパーク 072-872-5123 (代) 島村
12月25日	木	注連縄掛神事 (お笑い神事) もり・けんハーモニカ演奏 参道広場	東大阪・枚岡神社 072-981-9177
1月19日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
2月2日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
2月28日 ~3月5日	土 ~水	沖縄県西原小学校 もり・けん 講演&コンサート他 幼稚園・小学校など沖縄ツアー	問 ふんふんさろん
3月8日	日	連盟主催スプリングコンサート	中之島中央公会堂
3月28日 ~4月4日	土 ~土	もり・けん地球の仲間 マダガスカル訪問 交流の旅	風の旅行社

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員1,000円、会員外2,000円です。

● 問い合わせ先: 当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

全日本ハーモニカ連盟 事務局……………048-446-6126 FAX048-445-6161  
 徳永延生 (特別顧問、クロマチック奏者) ……06-6934-7266  
 H・U・N企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393  
 ふんふんさろん……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393  
 ハモニカ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)  
 心スタジオ 赤池……………080-3793-7353 FAX 0727-41-5472  
 (株)風の旅行社・高嶋……………0120-987-553 FAX03-3228-5174  
 寺村安雄……………072-297-5737 (FAX共)



もり・けん「地球の仲間」カスバ街道を行く

# 初のアフリカーモロッコ



3月20日(木)から28日(金)北アフリカのモロッコに行きました。サハラ砂漠で駱駝を飼う遊牧の民ベルベル人の小さな村、ハミリア村のテントに泊まり、音楽家や画家、幼稚園、小学校の子どもと交流してきました。



関西空港からエミレーツ航空で、ドバイまで11時間、そこで乗り継いで、モロッコのカサブランカまで7時間、そこから今回の目的地ハミリア村には、バスで13時間、途中世界遺産のフェズに一泊してサハラ砂漠の町メルズーガまで丸



3日かかり、ベルベル人の住むハミリア村に着きました。

子どもたちは初めて聴くハーモニカ、日本や海外の曲に目を白黒、体がどんどん動いていま



した。「感動した。また是非来てほしい」の声に「また、来ます」といってしまいました。たった一泊でしたが、大きな足跡を印して、ワルザザードに向かいました。

断崖絶壁のトドラ渓谷からカスバ街道をワルザザードまで、6時間のバス移動して泊。ちなみに「カスバ」とは要塞のような土の家のことです。

明るく日は、世界遺産のカスバが集まった村「アイト・ベン・ハッドウ」、夜はこれも世界遺産のマラケシュの中心「ジャマ・エル・フナ広場」の屋台で食事。残念なのはイスラムの人はお酒が飲めないで、アルコールがないこと。仕方なくホテルで小宴会、就寝。

帰りのための移動は2日間。やはりアフリカは遠かったです。地球の仲間として初めてのアフリカ交流は、大成功で終わり、次に繋がりそうです。みんな嬉しい笑顔で桜花爛漫の日本に帰ってきました。



# 小林多喜二祭でハーモニカ演奏

寺村安雄

2月20日(木)第12回阪神北「小林多喜二祭」でハーモニカソロ演奏する機会がありました。

この催しは兵庫県伊丹市、阪神北「小林多喜二祭」実行委員会の主催で毎年、小林多喜二の命日に当たる2月20日に催されて12回目になります。このような小林多喜二の悲業の死を遂げられたことを悼み、事件を検証する催しが全国各地で行われているとのこと。

今回は第1部に神戸女学院大学教授、石川康宏先生の講演があり、その後の2部の文化行事としてハーモニカソロ演奏をしました。

講演は小林多喜二がプロレタリア作家として世の不条理を告発した、昭和初期、北海道の小作家が起こした冷害凶作に窮した小作争議を描いた「不在地主」や有名な「蟹工船」では搾取に耐えかねた漁夫達の自然発生的な抵抗運動を帝国海軍の圧倒的な武力により鎮圧される経緯が良くわかりました。

その著作物が時の政治権力者により治安維持法に基づいて検挙されて、悲惨な獄死へと追い込まれたのである。近年の長期不況で劣悪な労働環境が蔓延しているためかここにきて再び小林多喜二の著作物が注目されている。

「蟹工船」は昭和28年山村聡監督により映画化されて大ヒットとなりました。漁夫達の蜂起が成功かと思われたが、日章旗を掲げる艦船が漁船に乗り込み、大人、子供達を見境なく銃撃して鎮圧する描写は凄まじく、労働者を切り捨て資本家を助ける弱肉強食の世情を警鐘する映画でした。

東京築地署の特高警察により虐殺された遺体を家族の元に返された状況を描いたDVDによると、全身打撲の傷跡も生々しく正視できない程の画面でした。その後の日本は暗黒な時代へと突入して太平洋戦争へと推移して行った様は今日の右傾化しつつある日本社会に注目が注がれます。

小林多喜二は唯物論的な思考の持ち主で堅い人物像を私は描いていましたが、実はそうでは無

く、幅広い思考で芸術にも関心を寄せ、特に音楽を愛しブラームスが好きだったとのこと、また日本の曲では「荒城の月」が好まれていたことがわかりました。

このように精神的にも豊かさを持ち弱者に視線を注ぎ公平なより良い社会の実現を願った小林多喜二がもしその後も生き続けておられたらあの忌まわしい太平洋戦争等も起こらなかったのでは無いかと思われて仕方が無い。日本では今だかつて、このような事件や太平洋戦争の後始末の総括をしたことがありません。このような虐殺事件で思い出されるのは、米国のベトナム戦介入のベトナム戦終了後の軍事裁判が戦時下の戦争行為と称しても、火焰放射器で生きたまま焼き尽くし村中を全滅させた残酷な軍事行為に裁判に処せられた事件を思い出されます。非人道的な行為には後の歴史家が証明されるでしょう。今インターネットでは当時の築地署の特高警察の3人の名前が標示されています。小林多喜二さんの命日に当たり「荒城の月」幻想曲を聞いて貰えたことはハーモニカを趣味として役に立って良かったと思っています。

## インターネット「You Tube」に初登場

寺村安雄

4月29日(火)梅田新道「スーパードライ」で音楽ユニオン仲間と恒例のVOL.6「バラエティコンサート」を催しましたが(次ページ、松田末吉氏寄稿文参照)、その折に私のハーモニカ演奏をタンゴ・バンドのリーダーがYou Tubeに寄稿してくれました。「荒城の月」「さくらの変奏曲」「パリ祭」「マリア・ラ・オ」「セ・シ・ボン」の5曲です。

「パリ祭」と「マリア・ラ・オ」と「セ・シ・ボン」の3曲は新しい和音奏法を取り入れました。その3曲は注力し練習過剰になり一週間程舌を痛めました。そのためか「荒城の月」「さくら変奏曲」はおなじみの曲のため気が緩み、リズムに乱れがあり反省しています。

私の演奏は「寺村安雄」で打てば出てきます。なお、他のメンバーは「VOL.6 バラエティコンサート」で出てきます。ご笑覧いただければ幸

いです。私の演奏を投稿されたタンゴ・バンドは、「タンゴ・倭(やまと)」と打てばタンゴ曲 200 曲以上投稿されています。

## バラエティコンサートの中のハーモニカ

演奏者 寺村安雄 松田末吉 (文責)

風薫るゴールデンウィークの入口、4月29日(祝)、久しぶりにユニークなライブ、音楽の見本市「バラエティ・コンサート」を観た。あいにく、天候が悪いという気象情報だったので、傘をもつのは当然のこととして、長傘にするか折りたたみにするか頭を痛めたが、まあ電車に乗ることだしということで折りたたみ傘にした。最近の大阪は再開発の勢いが凄まじく、特に梅田界限は様相を一変。コンサート会場が梅田新道ということだったので淀屋橋から斜めに降りしきる雨の中、半分濡れながら御堂筋と新御堂筋との合流地点まで来た所、ちょうどお巡さんがいたのでビル名を聞いたが、“お巡さん”しばらく考えて地図を見ながら「この辺りかなあー」というだけで……「最近次から次へとビルが建つから、多分ここを右へ行った所のビルだと思う」何と頼りない返事。大体「多分」とか「思う」とかいう言葉は全く当てにならないのが常。

探し当てたコンサート会場は東梅田八千代ビルのB1。30分前に到着したが何と会場への行列には思わずびっくり!! 開場時には80%埋まり、開演直前には満席の状態1席も余裕なし。

プログラムには関西軽音楽に於ける錚々たるメンバー。7組の様々なジャンルが集って繰り広げるユニークなコンサート。演奏曲目は、まあ我々にとって懐かしい昔日の思い出の曲ばかり。演奏者がかなりの中高年者だからか? 聴衆の紳士淑女が中高年(失礼ながら!)だから、こういう曲になったのか、いずれにしても懐かしさ一杯で在りし日の青春時代にタイムスリップした次第。

演奏者にはサクソフーン50年の大ベテランや名エレクトーン奏者も健在。小編成ながら迫力満点のサウンドであった。又モダンダンス関西No1といわれるヴォーカルオールディズを歌う、

そして関西の歌姫といわれ心暖まる懐かしい歌をメインとするノスタルジック女性ヴォーカリスト。還暦位かなあーと思っていたら本人からアバウト年齢を白状。何と後期高齢者の仲間入りをとくに済ませているというから半端ではない。“バナナ年齢”でいうと半分位茶色がかっているかな?? 次に懐かしいダンス音楽が終わり、もう一人の美人歌姫も声量豊かに感動を与えてくれた。

いよいよ魅惑のハーモニカサウンドとなった。当代ハーモニカ第一人者の寺村安雄プレーヤーの登場。★荒城の月幻想曲、★さくらの変奏曲、★パリ祭、★マリア・ラ・オ、★セ・シ・ボン等と一言二言語りながら聴衆を魅了。のびやかな音色と多様なテクニクを表現しながらの演奏を披露した。私の隣に座っていたオバチャン(結構美しい中年?の女性)、「あのちっちゃなハーモニカでどっから次から次へとあんないろんな音が出るの?」さも不思議そうに質問を投げかけてきた。ハーモニカには余り慣れ親しんでいない聴衆の方々には、その音色を聴いて恐らく相当不思議だったに相違ない。一曲一曲終わる度に大きな拍手が鳴りひびいた。高度な音色に心酔したのであろうか。予定の5曲が終わると同時に万雷の拍手と共にアンコール合唱が大きく会場をひびかせた。とっさのアンコールに困り顔の寺村プレーヤー、アンコール合唱の大きさに驚いた司会者もアンコールを叫び始め、了承。アンコール曲「セレサ・ローサ」の得意曲、静まった会場、ハーモニカの音色に感動を与えたのではないか。ハーモニカっていいもんだなあーときっと思ったに違いない。

最後の演奏者「杉村寿治とアンサンブル・アルマ」杉村アコーディオンは知らずと知れたかつてのNHKのど自慢のアコーディオン奏者。懐かしさの中にどっぷりつかっていた2時間30分。我に返ってみるといろいろなジャンルが集ってくりひろがれたユニークなコンサートであった。





ドイツの戦友を唄った歌です。世界三大行進曲（軍艦マーチ、旧友、星条旗よ永遠なれ）の一つです。

<u>5556777</u>	<u>22234345</u>	<u>5 -</u>	<u>5 -</u>	<u>0555726</u>	<u>5 0 0</u>	<u>0555i36</u>
<u>0 C 0 C</u>	<u>0 C 0 C</u>	<u>00000</u>	<u>00000</u>	<u>0G7G7G7</u>	<u>G7 -</u>	<u>00000 C</u>
<u>5 3</u>	<u>2 1</u>	<u>7-127</u>	<u>505-5</u>	<u>2 5</u>	<u>6 0 5 5</u>	<u>1 3</u>

<u>5 0 0</u>	<u>5556777</u>	<u>22234345</u>	<u>5 0 0</u>	<u>5 0</u>	<u>171 171</u>	<u>171 1712</u>
<u>C -</u>	<u>G7</u>	<u>G7G7</u>	<u>G7</u>	<u>G7G7</u>	<u>1 C 5 C</u>	<u>1 C 5 C</u>
<u>3 0 5 5</u>	<u>5 54 3</u>	<u>2 1 7 6</u>	<u>5 5 6 7 0</u>	<u>5 4 3 2</u>	<u>1 3 5 1</u>	<u>3 -</u>

<u>1 7 7 7 7</u>	<u>7 0</u>	<u>666 666</u>	<u>666 6667</u>	<u>6 5 5 5 5</u>	<u>5 5 5 6 7 7</u>	<u>171 171</u>
<u>7 G7G7G7</u>	<u>7G7G7</u>	<u>7G7 5 G7</u>	<u>7 G7 5 G7</u>	<u>1 C C C C</u>	<u>C 0 C</u>	<u>0 C 5 C</u>
<u>5 4 2 7</u>	<u>5 - -</u>	<u>4 5 7 2</u>	<u>4 -</u>	<u>6 5 3 1</u>	<u>5 5</u>	<u>1 3 5 1</u>

<u>171 1712</u>	<u>2 6 6 6 6</u>	<u>6 -</u>	<u>6 6 6 6 7 2</u>	<u>3 5 1 3 5 0</u>	<u>4 3 4 7 7 7</u>	<u>1 0 0</u>
<u>1 C 5 C</u>	<u>4 F F F F</u>	<u>F F F F</u>	<u>F 0 F</u>	<u>C 0 0 C</u>	<u>G' 0 G'</u>	<u>C 0 0</u>
<u>3 -</u>	<u>5 4 2 1</u>	<u>6 -</u>	<u>6 1 2 4</u>	<u>3 1 5 1</u>	<u>5 0 5 0</u>	<u>1 0 5 5</u>

<u>1 0 0</u>	Trio		<u>0 -</u>	<u>0 -</u>	<u>0 -</u>	<u>0 -</u>	<u>0 1 1 1 1</u>	<u>4 1 1 1 0</u>	<u>0 -</u>
<u>C 0 0</u>	<u>F F 0</u>	<u>0 1 1</u>	<u>1 2</u>	<u>3 4</u>	<u>6 -</u>	<u>6</u>	<u>5 5</u>	<u>4 6 6 6</u>	
<u>1 0 1 2 2 3</u>	<u>4 0 1 0</u>	<u>4 0 0</u>	<u>4 6 1 6</u>	<u>4 6 1 6</u>	<u>4 6 6 1 6</u>	<u>4 6 1 6</u>	<u>4 6 1 6</u>	<u>4 6 1 6</u>	

**Fine**

<u>0 -</u>	<u>0 1 1 1 1</u>	<u>3 1 1 1 0</u>	<u>0 -</u>	<u>0 -</u>	<u>0 1 1 1 1</u>	<u>3 1 1 1 0</u>	<u>0 -</u>
<u>2 1</u>	<u>3 -</u>	<u>3 0 1 1</u>	<u>1 2</u>	<u>3 4</u>	<u>5 -</u>	<u>5 0 4 4</u>	<u>3 5 5 5</u>
<u>4 6 1 6</u>	<u>3 5 5 1 5</u>	<u>3 5 1 5</u>	<u>3 5 1 5</u>	<u>3 5 1 5</u>	<u>3 5 5 1 5</u>	<u>3 5 1 5</u>	<u>3 5 1 5</u>

0 -	0 -	0 1.1	1 2	3 4	0 -	606.6	6434
2 1	0 -	601.1	1 2	3 4	0 -	606.6	6434
3.5 1.5	4.9 1.6	4.0 1.6	1 7	6 5	4.1 2.3	400	2 -

5 4	2 -	20	1 1 1 1	1 1 5 0	1 1 1 1	1 4 6 0	1 7 1 4
5 4	2 -	20 2 2	1 -	1 3 5 2	1 -	1 6 4 2	1 7 1 4
2 -	0 4 5 6	7 0 0	1 3 5 2	1 -	1 6 4 2	1 -	1 7 7 6

1 7	6 -	6 0 0	6 1 1 1 1	7 7	7 7	7. 3
6 5	4 -	4 1.1	4 0 0	3.5 1.5	3.5 1.5	3.5 1.5
1 1	4 4 1 6	4 0 0	4 0 0	0 1.3	3.4 5.6	7. 1

5 -	6 6	6 6	6. 1	4 -	30 50	70 40
1 C C C C	4 6 1 6	4 6 1 6	4 6 1 6	4 F F F F	3.5 1.5	3.5 1.5
3 -	3 0 1.2	3.4 5.6	6. 1	4 -	1.2 3.4	5.6 7.4

3. 3 3 3	3 0	1 0 4 0	6 0 2 0	1. 1 1 1	1 -	20 50
3.5 1.5	1 C C C C	4 6 1 6	4 6 1 6	4 6 1 6	4 F F F F	24 14
3. 2	7 5 3 2	1.3 4 5	6. 3 4 2	1 7	2 1 6 4	2.5 5.6

70 20	1.6 6 0	6 4 3 2	1 0 2 0	2 0 3 0	4 4 4 4	400	40 40
72 52	4 6 1 6	4 F F F F	0 C 0 C	0 C 0 C	0 F F F F	1 1 1 1	1 0 1 0
7.5 6.2	1 -	1 1 6 4	1 0 7 0	6 0 5 0	4 4 4 4	400	40 40

D.C. al. Five

3・11 私たちは忘れない!



# 祈りを現地へ。支援金 50,400 円



東北地方太平洋沖大地震復興支援コンサートは、3月11日(火) ふんふんさろんで開かれ、被災地に心を寄せた。相馬市出身のみゆき&父バンド、岩井ゆき子さん、もり・けんが昼の2時から夜の8時半まで3公演を繋いで、皆様から暖かい支援金が集まった。支援金は、気仙沼みなみまち青空市の、キャラクター「ホヤぼーや」のマグカップを購入。50個のマグカップは今後、ふんふんさろんで新たな支援金を産み出すグッ



ズとなる。1個980円で支援になるので、ぜひご希望の方はふんふんさろんまで。

直接問い合わせの方は下記まで。

気仙沼みなみまち青空市

tel 0226 (22) 0502 fax 0226 (22) 2701

メール blueskma@gmail.com



## 「蛭」をハーモニカ合奏

6月11日(水) 西宮市の夙川宝保育園でもり・けんハーモニカコンサート。0~5歳までの子どもが童謡を歌ったり「ドナウ川のさざなみ」「アルルの女」などの音楽を聴いた。一時間のコンサート中、子どもたちがきちんと参加できるのは立腰をしているから。蛭の、「鯉のぼり」も3番目まで歌った。5歳児のハーモニカは童謡「蛭」を合奏。2か月の練習には見事だった。



### もみじーずコンサート

#### アンサンブルの魅力

5月18日(日) 14時から、ふんふんさろんで、もり・けんハーモニカヤマハ箕面教室の生徒バンド「もみじーず」が初のコンサートを開いた。「ドレミの歌」でスタート、「埴生の宿」「オクラホマミキサー」「下町の太陽」「銀座の恋の物語」など、ハーモニカアンサンブルの魅力を伝えた。



### 夏の夜のノスタルジア

リード楽器の艶声  
日本歌謡 ~ シャンソン ~ ジャズ



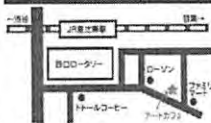
ハーモニカ  
伊藤 加奈



アコーディオン  
植山 学

8月22日(金)

18:00 Open / 19:30 ~ Start  
Charge ¥3,000- & 1st Drink ¥500



問い合わせ・予約  
アート・カフェ・フレンス  
東京都渋谷区恵比寿南1-7-8  
恵比寿サウス・ワン8F  
TEL 03-6382-9050

Mail hamonica.kana@icloud.com  
FAX 03-6385-7604

※連盟新入会の伊藤加奈さんのコンサート

# 日本ハーモニカ芸術協会 平成26年度総会

事務局長 村上博昭

2014年4月19日(土)東京都新橋「ヤクルトホール」に於いて、日本ハーモニカ芸術協会、平成26年度総会・全国研修会・春のハーモニカ祭りが開催されました。

## 総会項目 抜粋

平成26年度事業計画・予算案では 広報誌 口琴芸術・コンクール・支部交付金などについて、当連盟関係者から核心を突く質問をされ、関西は、活発に立派に活動しているとの印象を与えられていました。

会員総数 1174名

師範合格者 7名

準師範合格者 10名

[関西ハーモニカ連盟関係] (敬称略)

長老栄誉賞 山田 良一(大阪市)

準師範合格 太田 美絵子(生駒ハーモニカ宇宙(そら)の会)

吉田 啓子(生駒ハーモニカ宇宙(そら)の会)

## 全国研修会

昨年度 準師範グレード課題曲「お江戸子守歌」の演奏のあり方について甲賀一宏会長が講演されました。

- ・ポイント楽譜をよく見て欲しい。  
どう読み取るか。
- ・楽譜は記号→生命を与えて→音楽にする。
- ・250年前江戸時代で経済が破綻し、百姓一揆が頻発した時代の、貧しい農家の子のこもり歌。
- ・音楽全体の構造形式は、変奏曲である。
- ・補填リズム、ベースの長さ、分散和音の頭の休止符、ヴァイオリン奏法のヴァイゼーションの入れ方。

関西連盟の人達もぜひ参加して欲しい研修会です。

来年度はぜひ関西でも、この種の研修会が開催されると良いですね。

## 春のハーモニカ祭り「花誘う」

関西でもお馴染みの 楠光恵さん、高橋早都子さん、津田佳代子さん(オジョイメイのクロマティック)など総勢10組の華やかなコンサートでした。

そして、今回は上手な人たちが更に進化されているのを実感しました。

高橋さんは、9月23・24日、ココプラザ合宿研修会に講師として来てくれます。

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会

## 楽典基礎勉強会日程一部変更について

村上博昭

楽典基礎勉強会には、多数の方の応募をいただきましてありがとうございます。研修日程が、下記の通り確定しました  
第4回が2014年8月10日(日)に変更になりましたのでご注意ください。

会場は全4回共、新大阪ココプラザ505号室です。

日程	第1回	2014年5月25日(日) 9時30分～11時40分 教本第1部 楽譜の仕組み 第1章 音の長さ、音の炊かさ、記号(1～5)
	第2回	2014年6月22日(日) 9時30分～11時40分 教本第1部 楽譜の仕組み 記号(6～8) 第2部 音楽の仕組み 音程
	第3回	2014年7月27日(日) 9時30分～11時40分 第2部 音楽の仕組み 音階
	第4回	2014年8月10日(日) 9時30分～11時40分 第2部 音楽の仕組み 和音



ハーモニカフォーラム 2014

準師範  
吉田啓子様



フォーラム特別賞 あらいなおこさん



準師範  
太田美絵子様



津田佳世子さん



高橋早都子さん



研修会講師甲賀会長



芸術協会総会

# H 企画の立ち上げにご期待下さい

梁木 進

東京では芝貞幸さんが一人でたくさんのミニコンサートを企画しています。そのお陰で毎年多くのコンサートが開催され、たくさんの素晴らしい演奏家が誕生しています。関西では関西ハーモニカ祭り、佐秀会関西支部による演奏会、または教室単位でのコンサートが盛んに行われていますがいずれも団体による合同演奏会であって芝貞幸さんが行われているような個人を中心とした演奏会は殆どないのが現状です。そこで私は芝貞幸さんに見習って H 企画を立ち上げ、連盟で行われていない下記のイベントを企画いたします。

皆さんの賛同を頂ければこれを継続して行きたいと考えています。関西ハーモニカ連盟とは別で個人の企画とご理解下さい。詳細は以下の通り。

- 名称 : H 企画と称する。  
連絡先 : 大阪府堺市東区 1 9 2 - 2 0 梁木 進 (ハリキ スム)  
電話 072-284-8808、FAX 072-286-4890、メール su.hariki@glayva.net  
目的 : 下記の 3 つのイベントの開催。 非営利目的
1. ハーモニカ・フリースタイル・コンサート
  2. ハーモニカの金曜日
  3. ハデコン・コンサート

## 1. ハーモニカ・フリースタイル・コンサート

- 趣旨 : 優れた演奏家のリサイタルをサポートする (会員に限る)  
開催月 : 6 月 と 1 1 月 年 2 回 (平日で 2 時間程)  
開催地 : エックスプレスココ (新大阪) または 1 0 0 - 2 0 0 人入りの会場  
入場料 : 1, 5 0 0 円 (当日券のみ、但し予約した人には優先に確保する。)  
内容 :

5 0 人以上の指導、または内外のコンテストで入賞経験のある者。複音・クロマチック問わず、ソロ、アンサンブルを中心に 2 時間程度の催し。ハーモニカ以外の楽器、カラオケ、また見て楽しいフリースタイル (歌、踊り、外部グループとのコラボ等) でも構いません。

希望者は H 企画に相談願います。会場の確保また準備の為に出来るだけ半年前に連絡下さい (土・日開催希望の場合は 1 年前)。チケットの作成販売、チラシ作成、当日のステージの運営、プログラムの作成等すべての作業は H 企画が担当します。経費の目安は 100,000 円前後。赤字が発生した場合の不足分は出演者の負担となります。H 企画は営利目的ではありませんので黒字が発生した場合はその半額を出演者に渡し、残りは H 企画の繰越金として別の企画で使用することもある。

## 2. ハーモニカの金曜日

- 趣旨 : 誰でも気軽に楽しめる喫茶店形式  
開催月 : 4 月、7 月、1 0 月、1 2 月第 2 金曜日 年 4 回 (午後 1 時 ~ 5 時)

開催場所 : 南海高野線「白鷺駅」より徒歩10分「カラオケスタジオ・アンデイ」  
入場料 : ワンドリンク付き 2,000円(食べ物持ち込み可)45人限定  
内 容 :

時の人の演奏30分その後は来場者の飛び入り、カラオケで歌、カラオケでハーモニカ、またはその他の楽器持ち込みによるパフォーマンスは自由。時間のある限り何度でも出演可能。来場希望者は毎回ハーモニカ到着後に電話で受け付けます。満杯に成り次第締め切りとなります。連絡はH企画まで。

### 3. ハデコン・コンサート

趣 旨 : 教室の先生または裏方でお手伝いしている人のコンサートです。  
開 催 月 : 毎年12月の平日 午後1時開演予定  
開催場所 : エクスプレスココ(新大阪)または100-200人入りの会場  
入 場 料 : 1,000円(出演者も同額)当日券のみ  
内 容 :

ハーモニカ教室を運営している先生方または裏方で世話になっている人のハデな服装での演奏会です。思い切りハデな服装で出演下さい。演奏はフリースタイルです。赤字になった場合は不足分出演者の人数で割って負担していただきます。適時、関西のハーモニカの先生方に依頼し、出演をお願いしますのでご協力ねがいます。

早速第1回のハーモニカの金曜日を下記の通り開催します。申し込みは、電話、メール、又はFAXでどしどしお申し込み下さい。

## 第1回 ハーモニカの金曜日

日 時 : 7月11日(金)午後 1時より5時まで出入り自由  
開催場所 : 南海高野線「白鷺駅」より徒歩10分「カラオケスタジオ・アンデイ」  
入 場 料 : ワンドリンク付き 2,000円(食べ物持ち込み可)45人限定  
内 容 :

時の人の演奏30分その後は来場者の飛び入り、カラオケで歌、カラオケでハーモニカ、またはその他の楽器持ち込みによるパフォーマンスは自由。時間のある限り何度でも出演可能。来場希望者は毎回ハーモニカ到着後に電話で受け付けます。満杯に成り次第締め切りとなります。連絡はH企画まで。昼食の弁当を買って持ち込みしても構いません。

白鷺駅南出口の階段を下りて、目の前に鉄塔のロータリがあります。鉄塔の反対側南方向に歩いて(途中で2つのロータリあり)600Mで310号線に合流する。そこを左方向(河内長野方面)に400M歩き右手に(泉北鉄道のガードをくぐってすぐ)アンデイの看板が出ています。徒歩15分距離1キロです。

# 生駒ハーモニカ同好会 10周年記念コンサート 兼 新名称「ハーモニカアンサンブル生駒」披露

岩本洋之

## 自然林の中、ガラス張りのホールで

大阪府と奈良県にまたがる生駒山系の中腹、四條畷市逢坂にある「緑の文化園」の中にセミナーとレクリエーションのために作られたアイ・アイ・ランドがあり、そこには緑の自然林をバックに取り入れたガラス張りの舞台が用意されています。2014年4月13日（日曜日）辛夷（こぶし）、山桜、つばきがその枝に白やピンク、そして真っ赤な花をつけ、水辺には水芭蕉が大ぶりの白い弁を拵けていました。

生駒ハーモニカ同好会は10周年を迎え記念事業として何をどのように実施するか？ 色々な提案が出されました。その中心行事である記念コンサートの計画にも様々なアイデアが出されました。

記念コンサートの位置づけについて会員の意見を集約し、「自分へのご褒美」「家族とお世話になった友人の前で成果を発表するとともに、とにかく楽しむのだ」という事を条件に選ばれたのが、このアイアイホールでした。収容人数は200人と大きくはないが、アットホームで気持ちの安らぐ雰囲気の中での演奏会でした。



## 第Ⅰ部 24人の会員によるソロ演奏

13:30 同好会安藤会長が挨拶に立ち10周年記念コンサート開催の宣言と「ハーモニカアンサンブル生駒」の新名称披露を行った後、第Ⅰ部ソロ演奏にはいりました。

家業の都合で参加できなかった会員および入会2か月の新人1名以外は全員ソロで演奏しました。この全員が演奏するというのは今迄の同好会発表会で実現が難しかったことの一つ。それだけに議論が沸騰、また仲良しグループだけに演奏順についても簡単に決まらないか？と思われましたが「実行委員が練りにねった計画」は全員の心に伝わり若干の手直しの後、「楽しんで吹く」が実現しました。

## 第Ⅱ部 ゲスト演奏

15:10 第Ⅱ部ゲストの演奏は高山美千代先生が急病でお越し頂けなくなり、ポコ・ア・ポコさん（クインテット）の「日曜はだめよ」と「サウンド・オブ・ミュージックメドレー」の素晴らしい演奏とそれに続く村上博昭先生のお話と演奏をたっぷり拝聴させて頂きました。なかでも生駒市高山地区（全国の





茶釜（ちゃせん）生産量の9割を占める）で産する竹から作られた特製パイプを民謡ハーモニカと組み合わせられての「春の海」「砂山に寄せる抒情」の音色には驚きと感動に時間を忘れました。



### 第Ⅲ部 アンサンブル演奏

16:00 第Ⅲ部は同好会10年の集大成と位置づけ、「川の流れのように」「ドナウ河のさざなみ」「クワイ川マーチ」「アメリカンパトロール」「フニクリフニクラ」の5曲そして6曲目は「四季の歌」。この曲は2007年に生駒市で初めて「ハーモニカコンサート」を開いた時、斉藤壽孝先生の指揮のもとに大合奏した曲で私たちのアンサンブル演奏の原点になりました。第Ⅲ部のアンサンブル曲5曲を4人の会員が交代で指揮し、6曲目は村上先生の指揮で会場と一体になって演奏し、合唱して頂きました。

生駒ハーモニカ同好会はアンサンブル曲中心、全員参加を目標として練習してきました。「みんなで吹けば怖くない。」と言い合って、県外の演奏会も年十数回のボランティア演奏も90%はアンサンブル曲でした。そこで実行委員会は10周年記念コンサートで演奏する曲を選ぶため、過去の演奏曲118曲から「会員が選ぶベスト10アンケート」を実施し、その結果に基づき、今回の6曲を決めました。他には「双頭の鷲の旗の下に」「黄色いリボン」「函館の女」「ラデツキー行進曲」等が候補に

挙がっていました。

### 夜の部 宿泊付き親睦会

このアイ・アイ・ランドは宿泊セミナー用に設計されており、演奏会が終わってから「打ち上げ（親睦会）」「吹きまくり」「宿泊」まで可能という事で1泊合宿を実現しました。こちらは肩の荷を下ろし楽しい趣向に時間を忘れたことです。



### さいごに

交通の便が良くない場所にもかかわらず田中前理事長が足を運んで下さりまた奈良県内のハーモニカグループがハーモニカ持参で駆けつけて下さい

ました。本当にありがたい事でした。また、帰路をお急ぎにもかかわらずアンケートに御回答そして御感想を書いて頂きました。予想以上の回収枚数にびっくりし、貴重な御意見を会員全員に回覧致しました。

御来場いただけなかった方々からも電話やはがき、またメールでのメッセージを頂戴しました。意気込んだ通りの記憶に残るコンサートに出来たかどうか自信がありませんが、様々な形でご支援下さった皆様にお礼申し上げます。



## たのしいハーモニカコンサート 第15回 ハモニ館まつり

丸山茂生

4月13日(日)午前10時から、新大阪の「ココプラザ」で「第15回ハモニ館まつり」が開催されました。9時30分には多くの出演者がすでに集まり「ハモニ館まつり」への熱い思いが伝わってきました。プログラムは、お馴染みの和やかな和谷奈津さんの司会で順調に進行されました。

演奏は、小林由美子・吹上晴彦先生が指導されている7教室とハモニ館メンバー、そして西宮器楽教室・ハモニ館ジュニアによる合計86のプログラムでした。



オープニングの「ふるさととは今も変わらず」の合唱のあと、例年通り、アンサンブルを途中にはさみながら、序盤は今回が初めての方々の演奏、その後は2回目の方々、その後は、演歌、クラシック、童謡等、様々なテクニックを折り込んだ多彩な曲が披露されました。終盤には小林忠夫先生の時代から演奏されている諸先輩の演奏が続きました。

演奏曲は基本的には自分の吹きたい曲を選びますが、演奏曲がダブらないように先生方は調整に苦心されます。したがって、年末の演奏会が終わると同時に「ハモニ館まつり」の選曲を済ませる方が何人もおられます。回を追うごとに、演奏難度の高い曲へ、さらに暗譜での演奏にも挑戦される方が目立ち、参加の皆さんの日々の研鑽の賜物と大いに感心させられました。初めて暗譜で演奏された方から、観客席のあかりが暗くおとされているので、何か別世界で演奏しているような大きな満足感を味わえたと聞きました。



ハモニ館ジュニアは、幼い頃から小林先生のもとで練習に励んでいる竹村紫花さん、竹村皐花さん姉妹のピアノ演奏・クロマチック演奏を初め小林希久子さんによるマリンバ演奏に、会場になごやかな雰囲気がありました。また今回は、小林先生と希久子さん親子によるマリンバの連弾「剣の舞」が急遽組み込まれ、会場は大きな拍手に包まれました。

特別ゲストの山口 牧先生は、鈴木楽器製作所を2007年に退社され、現在は地元静岡県を中心にハーモニカ演奏、講師活動などを行っておられます。1998年 F I H ジャパン・ハーモニカコンテスト・クロマチックハーモニカ ジャズ・ポップス部門1位、2005年

F I H世界ハーモニカコンテスト 10 ホールズ ロック・ブルース・フォーク部門第3位等多くの賞歴をお持ちの方です。今回の演奏曲は「アメージンググレース」、「クラリネットを壊しちゃった」、「ロメオとジュリエット」、「枯葉」、「テネシーワルツ」、「情熱大陸」等6曲、30分の熱い息吹が感じられる演奏は、複音を吹いている私にとっても非常に感動的でした。



一般演奏の最後に、昨年に引き続き東日本の復興を願って「ふるさとは今もかわらず」が演奏されました。この演奏は、7教室とハモニ館アンサンブル合計56人が、それぞれの教室で、3パート、4パートに分かれて練習をし、会場ではさらに、8パートでのぶっつけ本番のすばらしい演奏が披露され会場全体がひとつになりました。

富田美香先生のピアノ演奏の後、「津軽のふるさと」を吹上先生が、「寒い朝」を小林先生が演奏されました。この2曲は演奏会直前に急逝された高比良由郎さんを偲んで選曲されたものです。高比良さんは、産経学園の教室で長くハーモニカのレッスンを受けられ、地元の堺市でのサークル活動、慰問活動などもされていました。多くのハーモニカ仲間から信頼されるお人柄が偲ばれます。



そして最後をデュオ・ユットラによる、アディオス「ノニーノ」で締めくくっていただき約8時間にわたる演奏会を予定通り終了いたしました。

ハーモニカを心から愛されているお二人の先生の演奏を聴くにつけ、素晴らしい指導者に恵まれ、ハーモニカを吹いてよかったと感じるのは私だけではなかったと思います。

\*\*\*\*\*

演奏会終了後、新大阪「ガーデンパレス」に会場を移して、関西ハーモニカ連盟の重鎮である村上浩一常任顧問、梁木進事業部長、ほか、関西ハーモニカ連盟の幹部、来賓の方も多数参加されての懇親会が催されました。懇親会でもさまざまな演奏を楽しませていただきました。梁木進事業部長の「ロシア民謡メドレー」、寺村安雄常任顧問が「セッション」、そして村上浩一常任顧問は「長良川演歌」と、メリハリのある演奏が続き会場が大いに盛り上がりました。最後は恒例の「六甲おろし」で二時間に及んだ懇親会もお開きになりました。



ハーモニカの音色に癒され、ハーモニカで繋がった方々との素晴らしい交流に心なごんだ一日でした。

# ハーモニカが上達するための大切なこと (55)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

(18) 日常、各種の音階練習と楽曲の練習すること  
他の楽器も大体同じですが、ハーモニカは以前からあってありますが、練習曲がありません。

練習曲に関しましては次の本をおすすめいたします。

## ①ハーモニカ関係

○標準ハーモニカ教本 庵原要二郎著 (Yo IoHARA)、神戸リードバンド推薦、昭和24年6月1日発行、発行所：東京都世田谷区東玉川町、掲書房

大変良く書かれており、当時としては抜群の出来栄えと思えます。庵原さんとお逢いしたのは、昭和27年前後頃ですが、人格的にもおだやかな方で音楽的にも大変優れた方でした。私が大学(現在の教育学部の音楽専攻)の学生だった頃だと思いません。音楽を正式に習った方のようにお見受けしました。後にユニオンのオルガンを製作販売され、私が短大(聖カタリナ女子短大、現在大学)の専任講師をして、時に学生たちのためにオルガンを約200台位、注文いたしました。間に入っていた楽器店が長い商売をしているが、こんなにオルガンを注文されたのは初めてだといっておどろいておりました。あんまり良くできておりますので次に序文を掲載させていただきます。

## 序

ハーモニカ教本と銘打たれて刊行されている数多くの物の中に、本書上梓に依て又一本を加える事になった。蓋し之が駄足にならねば幸である。

ハーモニカ奏法を修得するに的確さを欠く憾みのあるのは、その指導者に宜しきを得なかつた事と、次には所謂教本を稱するものの不備にあると云つても過言ではない。

単なる経験主義に據つた、従弟的な傾向を帯びた仕込み方が未だに影を潜めてゐないと云ふ事實は斯楽の正常な在り様ではない。

教本に就ても、それが通り一辺の楽典の説明や、無責任な曲集の類の羅列に依て徒に紙面に填られ

てゐる赤本流の横行も、ハーモニカ奏法の基本的な技法を伝える事になつてはゐない。

要は、如何にこの楽器の性能を活かした、ソルフェージュの實際が加味されてゐるかと思はれる。

我々の貧しい體驗と表示が、どの程度迄ハーモニカ奏法の本質解明に肉薄してゐるか、その審判は讀者諸君に委ねるとして些か序文に代える次第である。

著者識す

練習曲としても(1)番より(160)番位迄あります。現在でも私は数多くあるハーモニカ教則本の中でも各著に上げられると思ひます。

心より庵原要二郎さんの御冥福を祈り上げます。

○Tommy Reilly(トミー・ライリー) クロマチック・ハーモニカ (CHROMATIC HARMONICA) スタディー 崎元謙校訂、CD付(サーベル社)

レベルが少し上がりますが、クロマチック・ハーモニカのため教本としては良く出来ております。

トミー・ライリーは崎元謙さんや和谷泰扶さんの先生です。

なお、崎元謙さんのお父さまの崎元三四郎さんはハーモニカの師が同じ南部信吾先生だった関係もありますが、大変親しくしておりました。

又、和谷泰扶さんの最初のハーモニカの先生だった小林忠夫さんも、何故だか私と相性が良く、小林さんが上京された時は音楽全般のお話等もさせていただきました。

○ブルース。ハーブ、クロマチック、複音に対応したハーモニカ教則本(ドレミ楽譜出版社、拙著)も練習曲として一番より30番までを掲載しております。

## ②ハーモニカ以外

○コールユーブンゲン(1)(2)(3)

[CHORŪBUNGEN]

大変有名な歌の練習曲みたいなものですが、大変良く出来ております。ピアノ伴奏付も出版されて

おります。

○コンコーネ [CONCONE]

コールユーブンゲンが終わったら、取組だと良いと思います。ピアノ伴奏が付いております。

○マルケージ [MARCHESI]

○アプト声楽教本

○コールシュレ等もハーモニカの練習曲には大変に良いと思います。著作権の関係からだと思いますが、割合安価で入手出来ます。音楽之友社や全音楽譜出版社等々から出版されております。

なお、以上以外にも他楽器の教則本からも大変良い内容のものが数多く出版されておりますので、大いに利用されると大変良いと思います。

クラリネットやサクソフーンやトランペットやピアノや

各種の弦楽器やアコーディオンもたくさんあります。例:Palmer-Hughes (パーマー・ヒューズ) 全10巻や Charles MANANTE'S (マニアンテ) 全2巻等々の有名な教則本があり、大いに利用されると良いです。

なおハーモニカには是非次のような音階練習等も兼ねた練習曲等が必要と思います。

○ハーモニカの合奏楽器の教則本

バス・コード・アルトホルン等々。その中、私も書こうと思っております。

以上、述べたように、練習曲と音階練習と楽曲の3つがバランスよく行われるのが上手になる要因の一つだと思っております。

## 全国幼児リード器楽合奏発表会要項

※申込締切は過ぎていますが、参考までに。来年もあります。

第51回、発表会の出場園(者)を募集いたしますので、ふるってご参加下さい。この会は、我が国の幼児リード器楽合奏発表会では長い歴史を持ち、常に幼児音楽の最先端をゆく会です。

### I) 目的

美しい音色のリード合奏を通して、心の美しい、やさしい人間を育て、いつでも、だれでも、どこでも、出来る楽しいリード器楽の普及と、発展をはかります。又、音楽の技術面と人間性の融和を目指し、その向上に努力します。

### II) 利点等

- (1) 各テレビ局及び主要新聞社及び、各種の公的な教育機関や、著名な音楽家等に招待状等を配布いたします。
- (2) 出演されることにより、出園者(特にピアノや電子オルガン、アコーディオン等)の技術と人間性が向上いたします。
- (3) 各出場園(者)の親睦がはかれます。
- (4) 出場者に全部、賞状が授与されます。
- (5) 司会者や音楽家による児童文化や、模範演奏等が楽しめます。
- (6) 全国のリード合奏園(者)等も来ますので、他地区(方)との交流がはかれます。
- (7) 永久に残るようにDVD化等いたします。

### III) 日 時:2015(平成27)年2月1日(日)

午前9:40開演、午前11:30終了予定

### IV) 場 所:日比谷公会堂

### V) 参加費:(1) 出場運営費として、1団体 ¥30,000-

(2) 座席指定制 1座席 ¥1,350-

\*個人や特別出演者は、別途規則があります。又、人数により座席の割当もあります。

### VI) 申込締切日 2014(平成26)年4月30日(水)までに事務局宛。

### VII) 内 容:リード楽器(ハーモニカ、鍵盤ハーモニカ、アコーディオン等)を主体とした合奏等の中

心とします。(子供やPTA、一般の合奏(唱)等々)

以上のような要項ですので、各園(位)におかれましては、ふるってご参加くださるようお願いいたします。

全国幼児リード器楽合奏連盟事務局

〒340-0006 埼玉県草加市八幡町524-19 「池田輝樹」方

TEL 048-935-2282 FAX 048-935-5544 携帯 090-4911-5217

註) (1) 演奏時間は2曲位で10分以内です。

(2) リード合奏、リード楽器の指導を必ず受けて下さい(例外もあります)。

(3) 時間的な関係等々もありますので、出場団体等は申込みが多数の時は、次年度又は会場(日比谷公会堂)がお申込みの締切日に、午後空いておれば午後のなることもあります。

(4) 第50回のプログラムを参考までに同封いたします。ラストの“皆んなで歌おう”の所でも出演していただきます。

## ヨコハマのハーモニカ横丁は、複音ハーモニカに似ていた

吉村 則次



物。昼も早かったので開いている店は皆無。店に何か運んでいる人に聞くと、すべてが均一にわずか3坪(10平方メートル)の超小さい店が30軒、2階建て、すなわち60軒が規則的に並んでいました。

会報195号(2013/4月号)p38で紹介した、吉祥寺のハーモニカ横丁(ここでは、ちゃんとした表示があった)より、はるかに複音ハーモニカの形状に似ていました。上記の人に聞くと、

知っている人だけが知っているとのことでした。青江美奈のブルースでも有名な伊勢佐木町の近くで、大岡川の錦橋という橋のたもとです。ついでがあったら行かれでは?と思います。

伊勢佐木町に行くと、ボタンを押すと青江美奈の「伊勢佐木町ブルース」が流れる石碑がありました。

ヨコハマにもハーモニカ横丁があると、以前テレビ大阪の「モヤモヤさまーず2」で見ていたので、日本ハーモニカ芸術協会総会と全日本ハーモニカ連盟の総会のために東京に行ったついでに、4月18日(火)ヨコハマに行って見て来ました。JR桜木町駅の近く、錦橋というところだとテレビでは言っていたので、位置は地図ですぐ確認できましたが、どこにもその表示はなく、交番で聞くと、すぐそばであるにもかかわらず「最近赴任してきたばかりで・・・」とのこと。けど、テレビでは川のそばだったので、すぐ分かりました。写真のとおり、小さい飲み屋が、みごとにずらりと並んだ薄汚れた建



# 南里沙さんがブルガリアで演奏、等

吉村 則次

当連盟会員のクロマチック・ハーモニカ奏者南里沙さんが、大活躍中です。



4/17 ブルガリアのソフィアで、ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーと共演。(写真は本人のブログから)



2/25 NHK-TVドラマ「希望の花～孫と祖母・どん底コンビの奮闘記」の劇伴



5/1、Ch11,J-COM/TV「おちゃのこSaiSai」で「いちご白書をもう一度」等を

平成26年  
**春の全国交通安全運動**  
4月6日(日)～4月15日(火)

ゼロ  
**10** 大阪に無事故の  
**10** を作りましょう!

大阪府交通安全キャンペーン・ガールに  
南里沙

運動の基本	・子どもと高齢者の交通事故防止
全国重点	・自転車の安全利用の推進 ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ・飲酒運転の根絶
大阪重点	・交差点における交通事故防止

4月、大阪府の交通安全キャンペーン・ガールに

# お花見吹きまくり会、堺市大仙公園で34曲演奏

吉村 則次



前199号27ページで案内しましたとおり、2014年4月6日(日)、堺市の大仙公園で吉村教室有志主催により「お花見吹きまくり会」を開催しました。

当日朝、行くか行かないかの決断をする時刻に、小雨があった地域もあったらしく、そのため参加を取りやめたかたもおら

れた様子で、参加者数は予定より少なくなりましたが、午後からは、天候が快復し、午後3時まで、ソロ、アンサンブルを含め延べ34曲が演奏されました。ご来場のみなさま、お手伝いいただいた方、お疲れさまでした。お礼を申し上げます。



## ええじゃないか、ええじゃないか Let It Be とは？

吉村 則次

私のクロマチック・ハーモニカの教室で、ビートルズの「Let It Be」を採り上げたときに、生徒からこの意味は何だ、ということになった。

この歌の題名も、また歌詞の中に出て来る Let It Be も、100%「レット・イット・ビー」と仮名で書かれており、日本語に翻訳されたものは見られない。

辞書によると、Let Be は、「そのものに拘わらずに離れる」「放っておく」というような雰囲気の意味であるようで、考えた結果「ええじゃないか、ええじゃないか\*注」というのが適訳ではないかと思うようになった。

ちなみに、今人気の「アナと雪の女王」の主題歌に、Let It Go というのがあり、それは日本版では「ありのまま」と訳されている。「アナと雪の女王」を漢字で、「ありのまま」をカタカナで、書かないでください。

ハーモニカを教えたり習ったりするときに、困ったことが起こっても Let It Be, Let It Be と、やり過ごすようにしよう。

\*慶応年間に起こった「ええじゃないか」騒動と、私が考えている「ええじゃないか」の意味は、異なります。



# 第5回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ

木原 淳

第5回「複音ハーモニカ吹きまくり会」を下記要領にて開催いたします。  
日頃の練習成果を試す場として、情報交換の場として、ハーモニカ仲間の  
親睦交流の場としてご利用いただけたら有難いと思います。  
お誘いあわせてお気軽にご参加ください。

## ---- 記 ----

- 日時 : 2014年9月7日(日) 午後1時～5時  
場所 : ふりーすぺーす 宇治日和 (下図参照)  
参加区分 : ソロ、アンサンブル (会場スペースの関係で、最大10名まで)  
演奏形態 : 1巡目: ソロ・・・1曲演奏、アンサンブル・・・2曲演奏  
2巡目: 10分以内で自由演奏 (希望者のみ)  
伴奏 : グランドピアノ常設 (無料)。伴奏者は各自でお手配願います。  
ICレコーダー、CD、MD伴奏も可です。  
譜面台 : 当方で10台準備しますのでご持参の必要はありません。  
ハーモニカ置台 : 当方で準備  
参加費 : ソロ・・・1000円 (1ドリンク付)  
アンサンブル・・・人数×¥500 (ドリンクは人数分付きます)  
なお、ソロに参加された方は無料です。  
申し込み : 事前に、e-mail, TEL, FAX or はがきで  
お名前・住所・電話番号・演奏曲 (1巡目のみ) をお知らせ下さい。  
当日の参加も受け付けます。  
申し込み先 : 〒611-0021 宇治市宇治又振59-3  
ふりーすぺーす 宇治日和 木原 淳  
TEL&FAX 0774-23-6631  
e-mail : fsujibiyori@maia.eonet.ne.jp  
アクセス : 京阪宇治駅前より宇治川沿い上流へ徒歩3分。JR宇治駅より徒歩12分。  
車は店の駐車場 (3台) が当日利用できませんので、公共機関をお勧めします。



## 試写室

最強ご長寿グランプリ  
2014

★読売 夜7・00

一芸に秀でたパワフルなお年寄りたちの生き様を紹介し、「最強のご長寿」を選ぶバラエティー特番。冗談のようなホントの妙技の連続に笑いが止まらない。



ハーモニカをひもで耳にかけた手ぶら状態で演奏する87歳のおじいちゃん!!写真!!

2014年5月3日朝刊 朝日新聞

田口幸輝さん提供

## 昭和レトロコンサート終戦前後のヒット曲に酔う

5月24日(土)大阪・堂島の中央電気倶楽部に於いて、昭和レトロコンサートが行われました。もり・けんのハーモニカと田中準子のピアノで昭和15年「リンゴのひとりごと」「蘇州夜曲」で始まり終戦前後のヒット曲から「ラバウル小

唄」、「里の秋」「リンゴの唄」「みかんの花咲く丘」などを演奏、昭和24年の「青い山脈」で終わりました。次回は、その昭和24年からのスタートとなります。8月9日(土)12時半から、会場は同じ中央電気倶楽部。(カレンダー参照)

## ジンバブエの子どもたち&河野康弘&もり・けん

6月14日(土)13時半から京都市国際交流会館にて、地球ハーモニー主催、あけぼの・保育学院協賛で、ジャナグルアートセンターの公演が開かれた。アートセンターの構成は子どもたち4人と、先生2人、ジンバブエ在住の高橋朋子さんら7人が来日、踊りや楽器演奏を披露した。二部の地球ハーモニー代表河野康弘さんのコーナーで「四万十川」などに続き、もり・けんも参加し「荒城の月」、「龍の伝人」を演奏した。



## 第6回吉村クロマチック教室発表会 ご案内と飛び入り参加募集

吉村 則次

第6回吉村クロマチック教室発表会を次の通り開催します。

日時 2014年10月19日 日曜日 午後1時

場所 堺市北野田フェスティバル（堺市東文化会館）フラットホール

〒599-8123 堺市東区北野田 1084-136 072-230-0134

南海高野線 北野田駅直結

飛び入り参加募集 ソロ5分 1500円 CD,MD伴奏可能 その他機器接続可能

なるべく事前にお知らせください。電話 & Fax 072-251-9398



新田 真理

ハーモニカを 吹けば七つの子に戻り  
ランドセルで ハーモニカ吹き吹き 下校道（かえりみち）  
「上手ね」と 褒めくれし母も 早八十（はややそじ）  
華のある 演奏めざす 団子鼻  
八十路まで 吹いて生きたい ハーモニカ

### ハーモニカで泣きやむ孫娘

無職 高島 源之助

（滋賀県 76）

7カ月になる孫娘は、10日ほど見なかつたら、人見知りをして、私の顔を見ると大きな声で泣くので困ってしまつて、いくらこちらが笑顔であやし、話しかけても泣くのが止まらない。顔が怖いのだろ

う。  
ところが、思案に暮れて下手なハーモニカで「春よ来い」を演奏するとどうだ  
ろ。う。笑顔にはならないまでも、泣くのをやめた。「春よ来い 早く来い」。顔は怖いのが、やさしい音色でメロディーを奏でるので、孫娘も多少は落ち着くのだろ。う。  
気をよくして「みいちゃん」の代わりに孫の名前の「朋ちゃん」を入れて、私が声を出して大きな声で歌うと、不思議に思ったのか、朋ちゃんは歌に聴き入っていた。

2014年4月17日（木）朝日新聞 朝刊  
田口幸輝さん提供



徳永延生クロマチック・ハーモニカ教室  
新開講 アリオ八尾、小阪楽器店

吉村 則次

当連盟特別顧問の徳永延生さんの、新しい教室が開かれます。

会場 小阪楽器店アリオ八尾センター  
アリオ八尾 3F  
072-994-7600

レッスン形態 月2回、30分個人レッスン  
レッスン日 第1・3月曜日 11:00~19:00  
レッスン料 10500円/月

堺自由の泉大学クロマチック・コース  
今年度は49名で開始

吉村 則次

クロマチック・ハーモニカを採り上げてくれている堺市（堺市教育委員会所管）の堺自由の泉大学の今年度の講座は、広報さかいおよびパンフレットで募集され、新コース8名、フラワーコース（1年以上を経験したもの）41名、合計49名で、5/13の開講式をもって、開始された。受講者は、毎年増加傾向にあり、嬉しいことである。



徳永延生教室が ABC テレビに



吉村 則次

2014年3月26日（木）、午後9:48からのCh.6のABCテレビ「ココイロ」（トミーズ雅語り）に、大阪市鶴見区の当連盟特別顧問の徳永延生の教室の探訪があり、山下伶さん、竹内海人さん（生駒市）等の練習風景と、演奏が収録され、流された。



## 赤穂、山火事に際し、ご心配をおかけしました

皆さまへ

今回、山火事につきましては、皆さまにご心配をお掛けしました。

11日赤穂線活性化に向け、特別列車運行計画のため伊部にいきました。15時前に自宅に帰り、暫くして火事発生、火の勢いは半端でなく、集会所を開け避難会場に。

炊き出しの準備、備蓄の毛布、等を用意しました。暫くしたら沢山の女性が集まりご飯炊きがスタートしました。

昨夜は集会所に詰め深夜の3時30分まで、お握りを約600個握りました。

夜中一睡もしないで見守ってくださった消防

団の皆さんが、朝の5時過ぎに集会所に来て下さいました。600個のお握りは飛ぶように無くなりました。

皆さまに助けていただき、民家にも人身事故もなく、火は消し止められました。

僅な気の緩みで、市役所から消防団、消防署、自衛隊、地元の皆さんに迷惑をおかけしました。自分も含め、毎日の生活に気を付けて生活していきます。ご心配をお掛けしました。ご休んでください。

赤穂市 竹内 友江

# 会員異動のお知らせ(2014年7月号)

2014/6/20現在

組 織 部 長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第199号(2014年04月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

## 新入会

	氏 名	〒	住 所	電 話	受付日
1	伊藤 加奈	非公開	非公開	非公開	2014年2月
2	岡 直 弥	575-0043	四条堰市北出町9-7	072-862-2429	2104年4月
3	川戸 慎二郎	563-0026	池田市緑丘2-6-4	072-753-0138	2014年3月
4	佐藤 恒 雄	569-0814	高槻市富田町1-31-1-108	072-695-7864	2014年2月
5	戸田 万 紀	525-0023	草津市平井1-4-9	077-567-1872	2014年7月
6	松本 孝 司	661-0026	尼崎市水堂町2-5-13	06-6432-0704	2014年3月
7	山本 郁 子	673-0553	三木市志染町東自由ヶ丘3-586-20	0794-84-0763	2014年4月
8	松矢 孝 一	543-0062	大阪市天王寺区逢坂1-4-12	06-6779-7414	2014年4月
9	戎子 良 雄	670-0086	姫路市田寺1-10-15	079-296-2077	2014年6月

## 再入会

	氏 名	〒	住 所	電 話	受付日
1	井上 庸 子	674-0071	明石市魚住町金ヶ崎1223-25	090-1586-6044	2014年2月

## 退 会

	氏 名	理 由	受付日
1	高橋 豊 一	自己都合	2014年3月
2	山本 義 信	団体会員へ移行	2014年3月
3	酒田 昌 子	団体会員へ移行	2014年3月
4	森井 俊 治	団体会員へ移行	2014年3月
5	古田 豊 江	自己都合	2014年3月
6	富田 英 男	自己都合	2014年3月
7	高木 宏 之	団体会員へ移行	2014年4月
8	田中 廣 美	団体会員へ移行	2014年4月
9	安井 準 一	団体会員へ移行	2014年4月
10	青山 年 男	自己都合	2014年5月
11	池部 弘 子	自己都合	2014年5月
12	今井 康 郎	自己都合	2014年5月
13	小谷 久 代	自己都合	2014年5月
14	北村 サユリ	自己都合	2014年5月
15	神戸 栄 一 郎	自己都合	2014年5月
16	松原 行 雄	自己都合	2014年5月
17	道上 雄 三 郎	自己都合	2014年5月
18	山下 弘 一	自己都合	2014年5月
19	山本 勝 将	自己都合	2014年5月
20	吉田 厚 夫	自己都合	2014年5月

## 団体会員

会員の入退会・変更等は別途発行の名簿を参照ください。

## 住所変更

	氏 名	〒	住 所	電 話	受付日
1	加藤 裕 子	673-0870	明石市朝霧南町4-14-10	078-912-5365	

現在の個人会員数は 287 名です。

お願い：住所・電話番号等名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

## 編集後記.....

今回、まず皆様にお詫びしなければならないことは、会報「ハーモニー」の発行が遅れてしまったことです。

言い訳になりますが、経過をご報告させていただきます。

・200号記念として、表紙をカラーにし、200号特集を組んだことで製作日数がかなりかかったこと（締め切りまでに原稿が届かず、資料も届きませんでした）

・原稿がほぼまとまった頃に、会報編集室の担当の吉房が病に倒れ、編集ストップという事態になったこと

・回復を待つて進行するつもりで待ちすぎたこと

以上のことから、編集室では、皆さんに会報をお送りする頃となり、その時点で回復していない担当をあきらめ、新たに担当を選任、1から編集を開始して、作業に当たりました。以上のような経緯をたどり、200号ができました。至らぬところも多いかと思いますが、ご覧ください。

今後はこのようなことが起こらない体制づくり、及び早急な対処ができる編集室の体制づ

くりを、理事長、前編集局長とも相談の上、次回以降の計画を練り直したいと思います。

本格的な夏に入ってまいりますので、皆様にはお体を大切に、ハーモニカの発展のためにこれからもお力をお貸しいただけますようお願い申し上げます。

200号ご覧下さい。

会報の変遷については、前編集局長の吉村則次さんの原稿（8ページ）に詳しい数字が掲載されていますが、平口謙二さんの11年間66冊に始まり、上野忠彦さんの5年間17冊、後藤貞男さんの3年間7冊のあと、吉村則次さんが15年間58冊と、前人未到と思われるご活躍で会報を出版されて、私がバトンを受け取りました。この200号で私としては5年目16冊目を編集中心ですが、吉村さんの数にはまだまだです。35年もの長い歴史を誇る、会報「ハーモニー」をこれからもみなさんのご協力、ご支援をいただいで編集してまいりますのでよろしくお願いいたします。

もり・けん

次号  
締切日

次号 第201号 (2014年10月号) の  
原稿締切りは **8月16日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。  
同封物締切りは9月6日(土) 発行は9月中旬予定。

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第200号記念号 (2014年7月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



# 期間限定！講師養成講座

(ハーモニカ振興会認定資格)

## 7月下旬よりスタート！

毎年合格者続出で  
喜びのお声多数！



演奏は得意だけど、理論に関してはちょっと…。という方にピッタリ！

毎年 関西各地から受講、合格、活動されています！

貴方も同じ目標をもったハーモニカ仲間と、講師の資格をとって、  
ハーモニカの楽しさを沢山のの方々につなげませんか♪

ハーモニカ講師養成講座 (指導6級員試験 対策講座)

7月～11月 月1回 120分 (全5回) 受講料 5,000円+税/回 (別途)教室管理費700円+税/月

内容 審査対策…筆記(楽典・奏法など)、聴音、初見演奏、演奏技術等

指導講師 大石喜一郎先生 (ハーモニカ振興会 本部認定指導員)

詳しくは Hammond 梅田センターまで、お気軽にお電話下さい♪資料をFAX、もしくは郵送にてお送りいたします。

\*定員に達しましたら、受付を締め切らせて頂きます

## 8月4日(月) 夏休み特別企画

夏休みに楽しい体験しませんか?

学校の自由研究にも!

### ～ハーモニカを作って吹いてみよう!～

自分で組み立てた複音ハーモニカを吹いてみよう! (定員13名)

普段は見ることができないハーモニカの内部。どんな風に音が出ているの??  
ハーモニカのしくみを理解しながら組み立てて、最後は皆で一緒に吹いてみましょう♪



講師(アドバイザー) 宮田 薫

会場 Hammond 梅田センター レクチャールーム

時間 13:00～14:30 (90分)

参加料 2,700円+税 \*教材費は含まれております。

♪コンサート・ライブなどでもご活躍中! 宮田薫先生のミニコンサートあり♪



## ♪新講座生徒募集のご案内♪

### 大人のハーモニカ倶楽部

あの、懐かしい青春時代を思い出す音色。  
月2回、皆で集まって楽しくハーモニカを吹きませんか?  
女性の先生ならではのソフトで丁寧なアドバイス♪  
初めての方も、新たにハーモニカ仲間を作りたい方も是非どうぞ◎

大人のハーモニカ倶楽部 (複音ハーモニカ)

【曜日】月曜 月2回 90分/回

【参加料】5,000円+税/月

講師 小林 三岐子

\*別途、教室管理費(700円+税/月)を頂きます。



グランフロント大阪に一番近い音楽教室♪

各種ハーモニカや部品・楽譜も沢山展示しています。

お気軽にお立ち寄り下さい♪



## Hammond 梅田センター ミュージック・カルチャー教室

営業時間: 10:00～20:30

(土曜:～19:30まで・日曜定休)

大阪市北区芝田2-6-30 梅田清和ビル4階

TEL: 06-6359-2638

「Hammond 梅田センター」で検索♪

KANSAI Harmonica Association

0.1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11.12.13.14.15.16.17.18.19.20.21.22.23.24.25.26.27.28.29.30.31.32.33.34.35.36.37.38.39.40.41.42.43.44.45.46.47.48.49.50.51.52.53.54.55.56.57.58.59.60.61.62.63.64.65.66.67.68.69.70.71.72.73.74.75.76.77.78.79.80.81.82.83.84.85.86.87.88.89.90.91.92.93.94.95.96.97.98.99.100.101.102.103.104.105.106.107.108.109.110.111.112.113.114.115.116.117.118.119.120.121.122.123.124.125.126.127.128.129.130.131.132.133.134.135.136.137.138.139.140.141.142.

第2回関西ハルモニョ連盟  
1991.9.29 関西ハルモニョ連盟

